

HiME-Maria

# 姫マニア

vol.36

みはねに全部出して♡

カマキリ

おねだり娘

木上蘭子

女子校に男一人!?

さかぐちしずか

ヴァージンあげちゃう

栗本重治

イケない初体験

尾山泰永



全裸の女の子  
にハート

カマキリ

ACT71



だつてっ  
えっえっ?

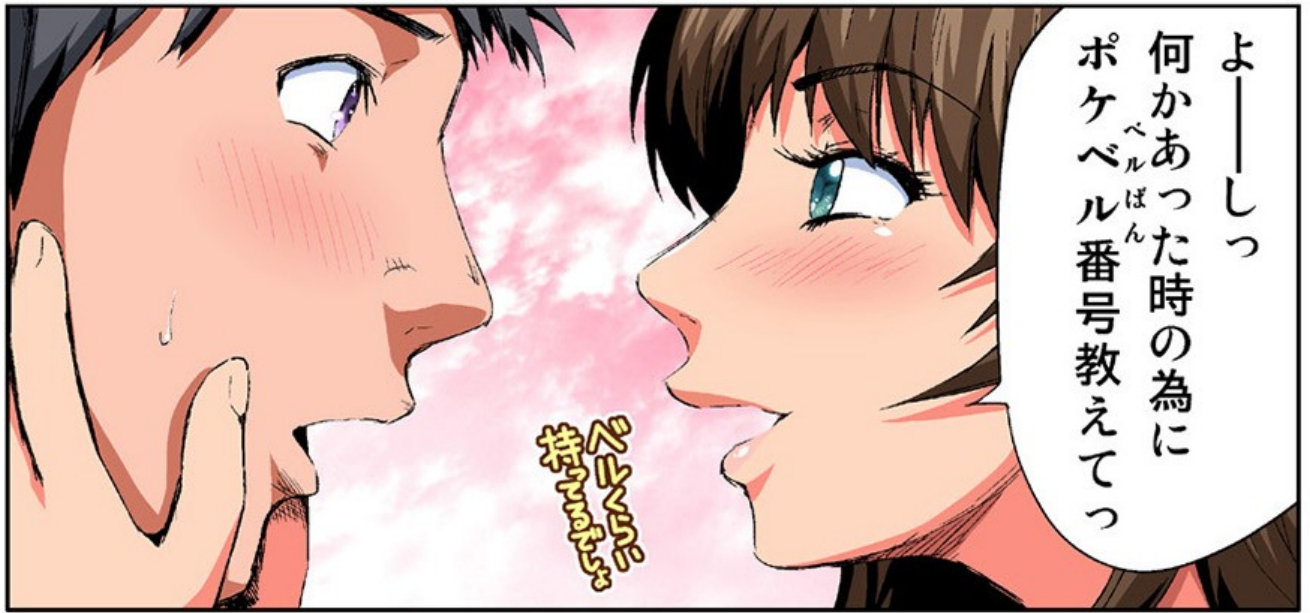


酷おーい、  
こんなにいっぱい  
中に出しやがってえ

はあ  
はあ  
んっ♡  
あ

あつ  
ごっ  
ごめんっ

だ  
ら  
あ



よーしっ  
何かあった時の為に  
ポケベル番号教えてっ

ブルブル  
持ってる



ほらっ一緒に  
お風呂入ろっ

えっうっ  
うん



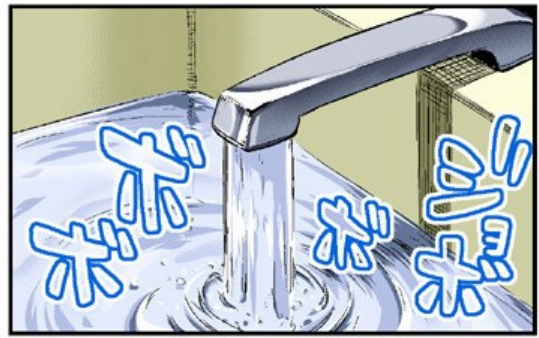
別に1回くらい  
中に出したって  
大丈夫だよ

そ、  
そうなの?

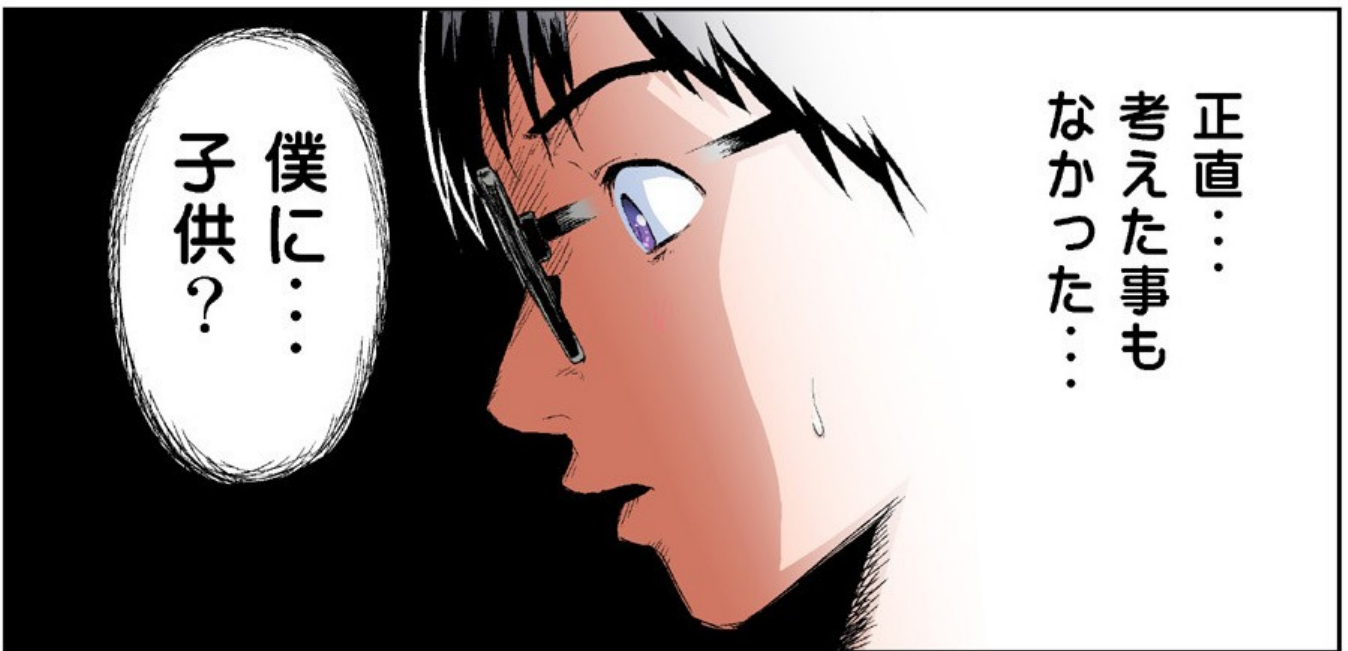
ははは  
ははは



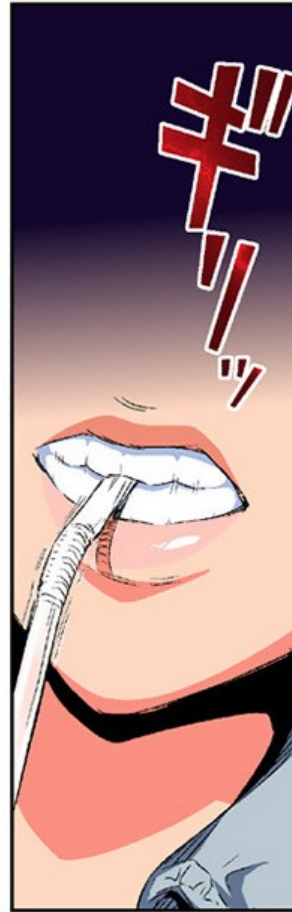
うん  
うん

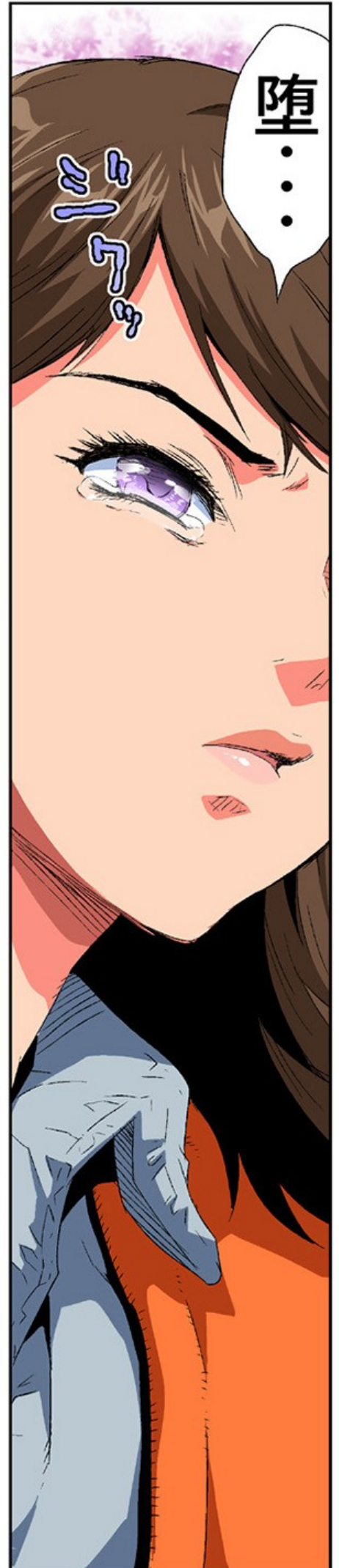


















そんな事  
出来ないよっ

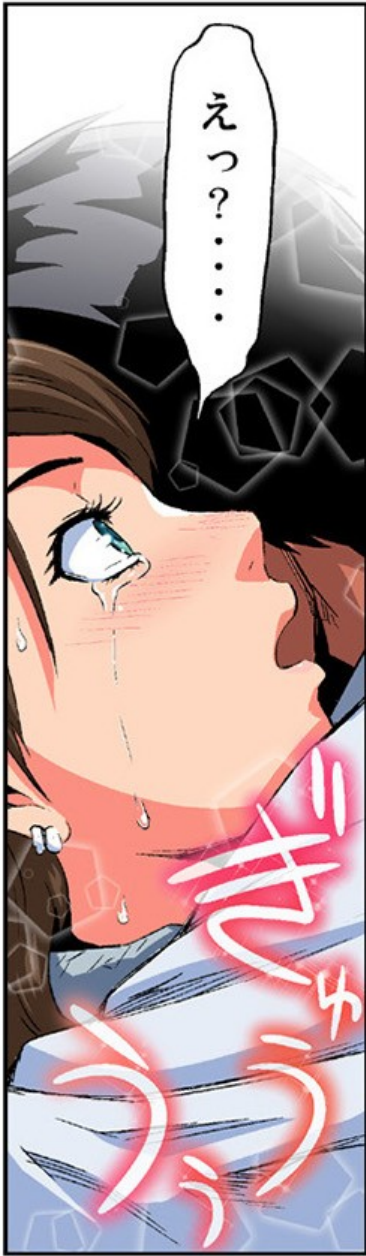


女の子は

ううううう

う... ..



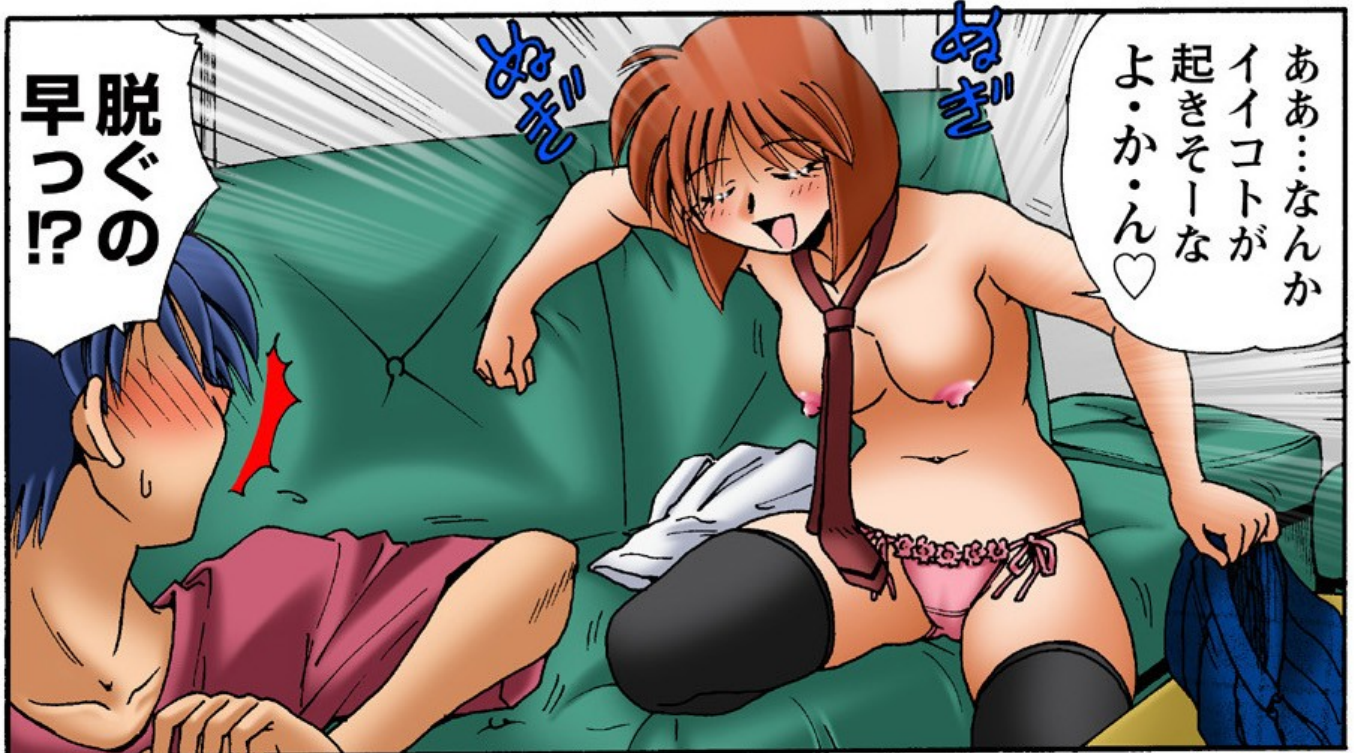
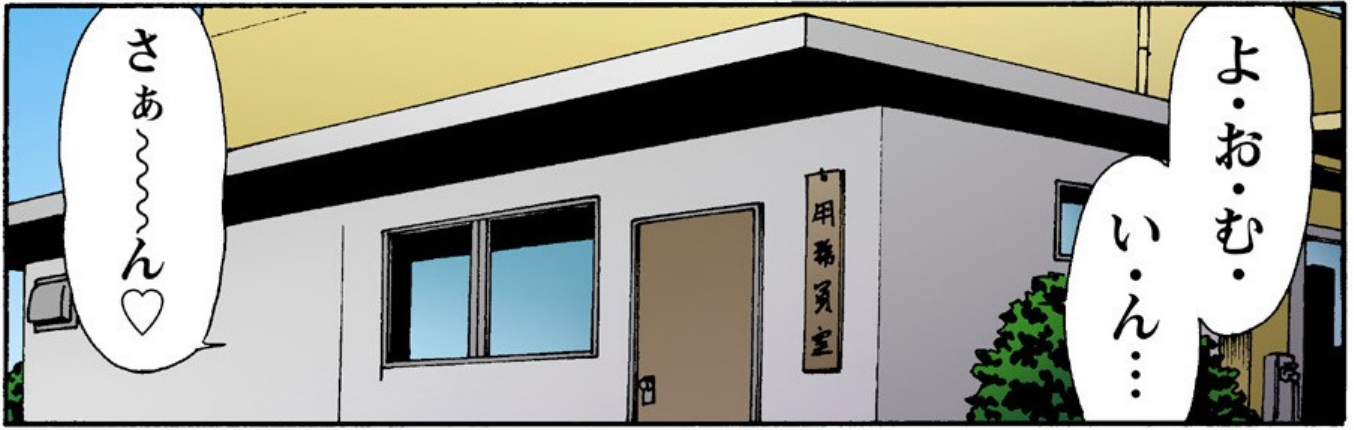


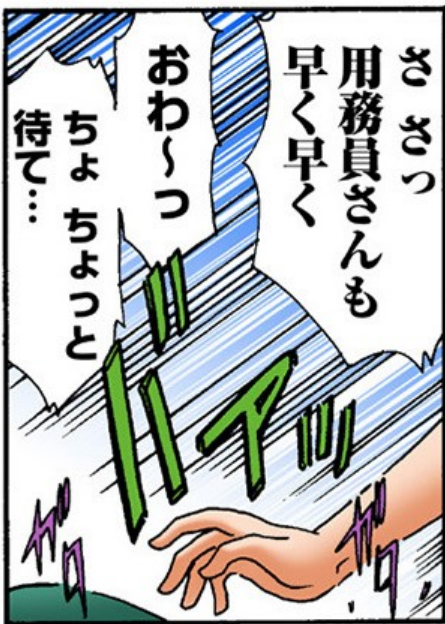
男子一人!? 女子校に



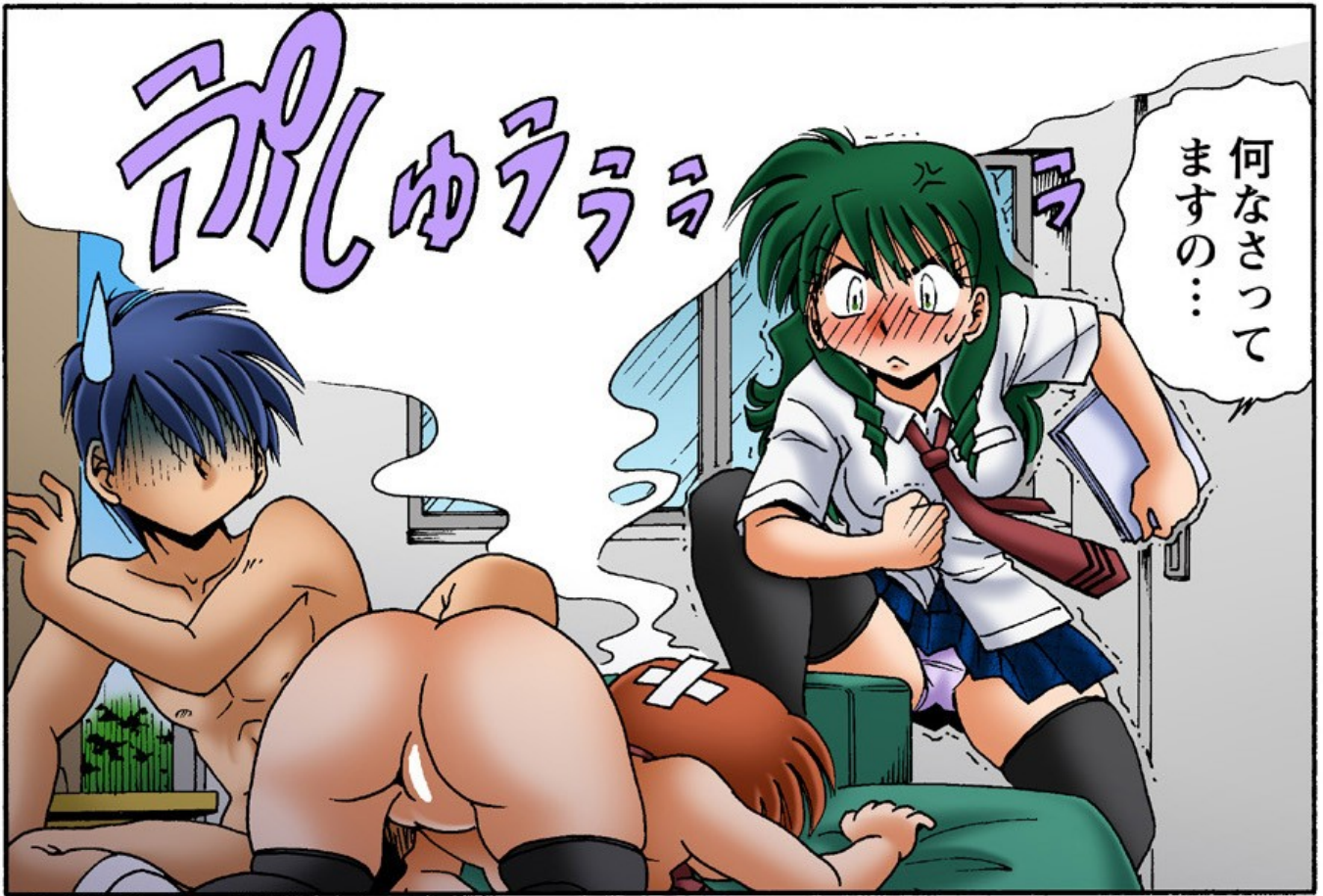
第71話

さがぐちしずが









何なさって  
ますの…

びゅららら



よかったっ…  
場を止めたの  
お前で本当に  
よかったっ…

あ  
あ♡

ちよつと…



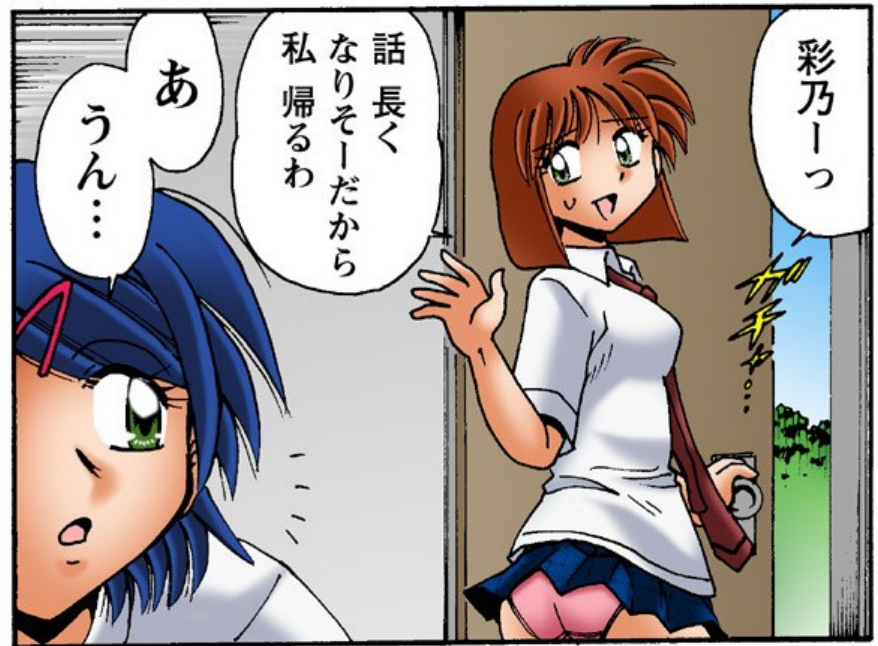
ホントアナタは  
少し目を離すと  
ろくなコトを…

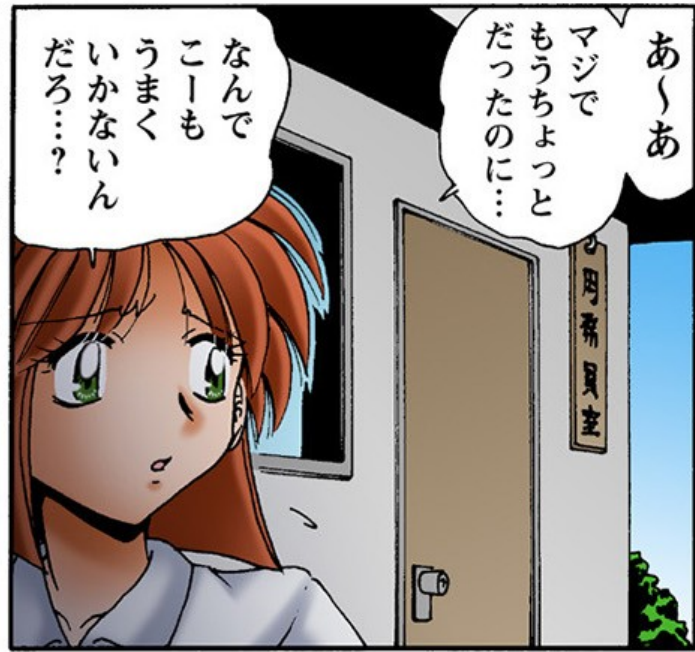
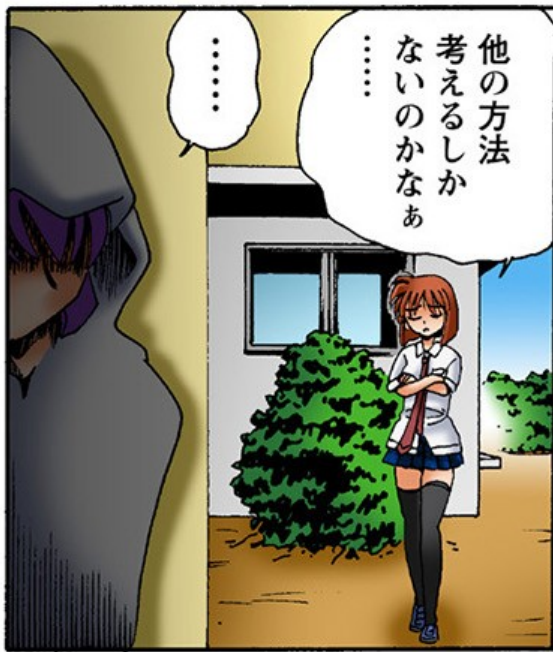
ああ…

せっかくの  
チャンスが…

すぐそこで  
会長に会ってね…

あ彩乃っ  
お前も一緒に？







ここんなのも  
あるんだ…

こちらとしては  
非常に不可解  
極まらないん  
ですが…

こんなの  
限って  
本人達は  
真剣なんだ  
ろーけどね  
…



や  
やおよろず  
八百万魔術  
同好会？

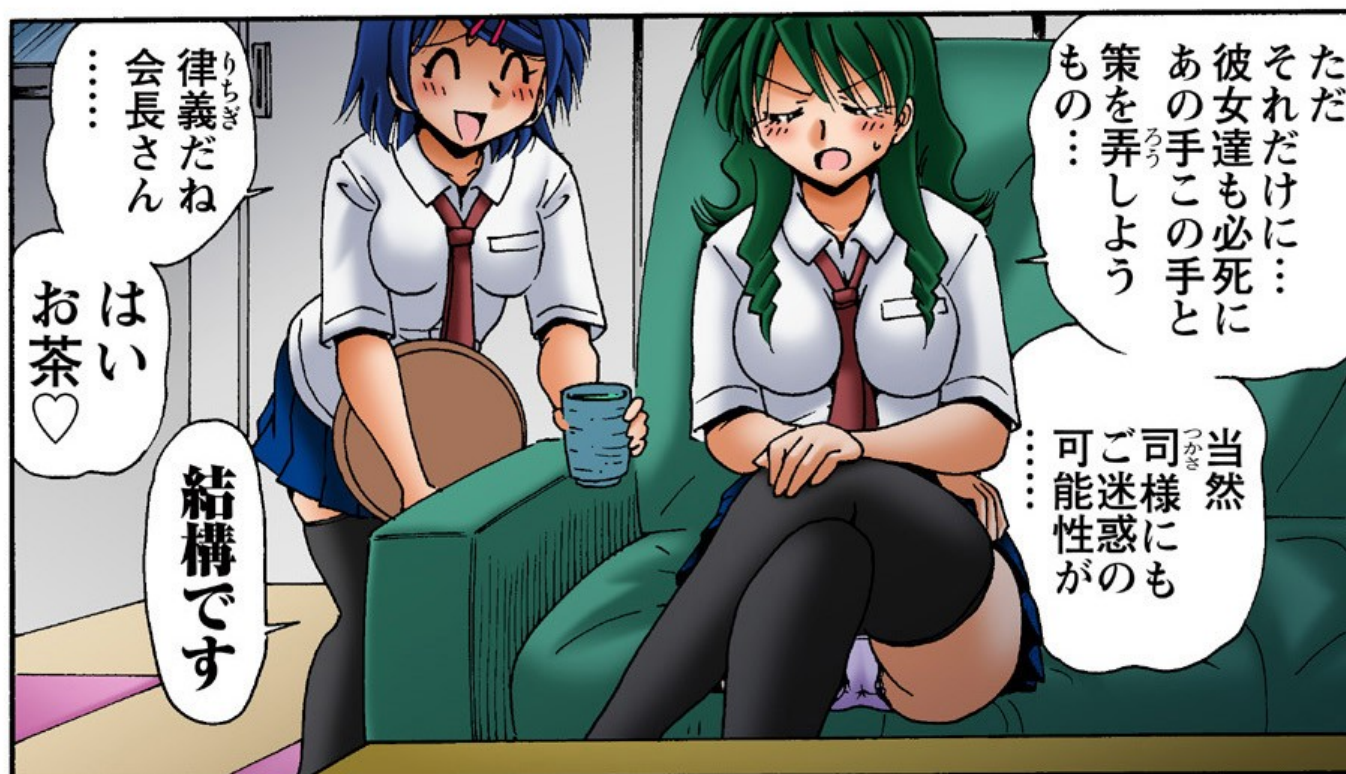


生徒会としては  
こんな怪しげな  
活動に

きっぱり

限りある予算を  
与えるワケには  
まいいません！

立場的にも  
正論だな



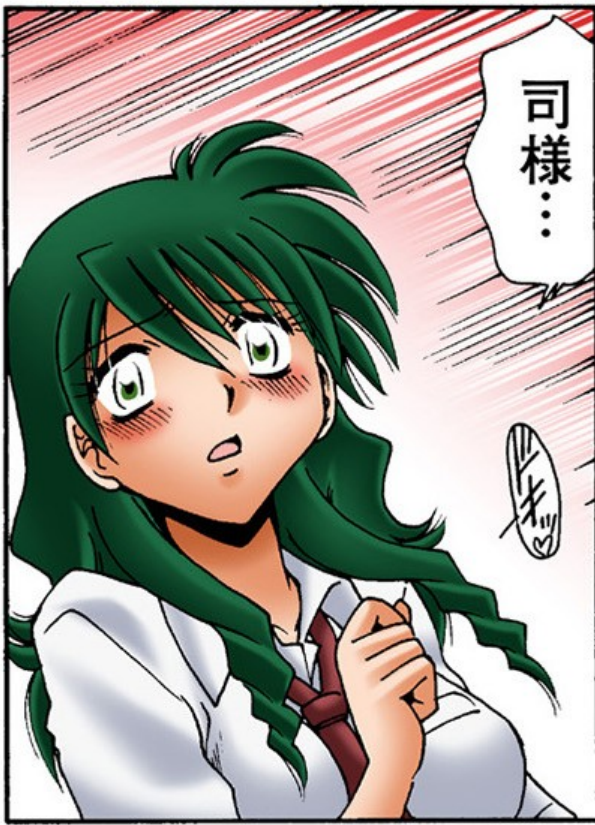
ただ  
それだけに…  
彼女達も必死に  
あの手この手と  
策を弄しよう  
もの…

当然  
ご迷惑にも  
可能性が

結構です

はい  
お茶♡

りちぎ  
律義だね  
会長さん  
…



司様…



でもまあ俺としても知ると知らないでは大きな違いだ

助かるよ  
みどり  
緑子



いえいえこの緑子司様のためなら…

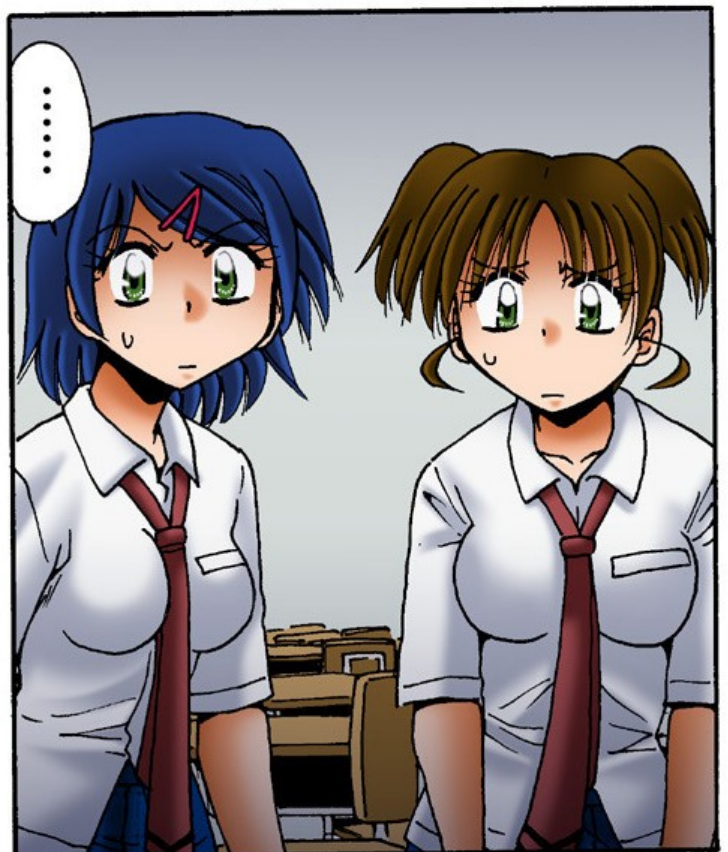
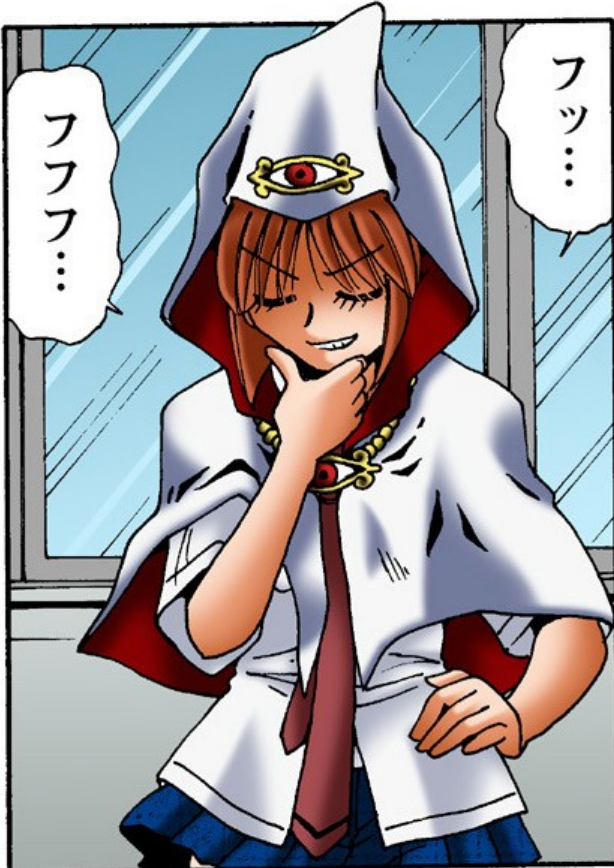
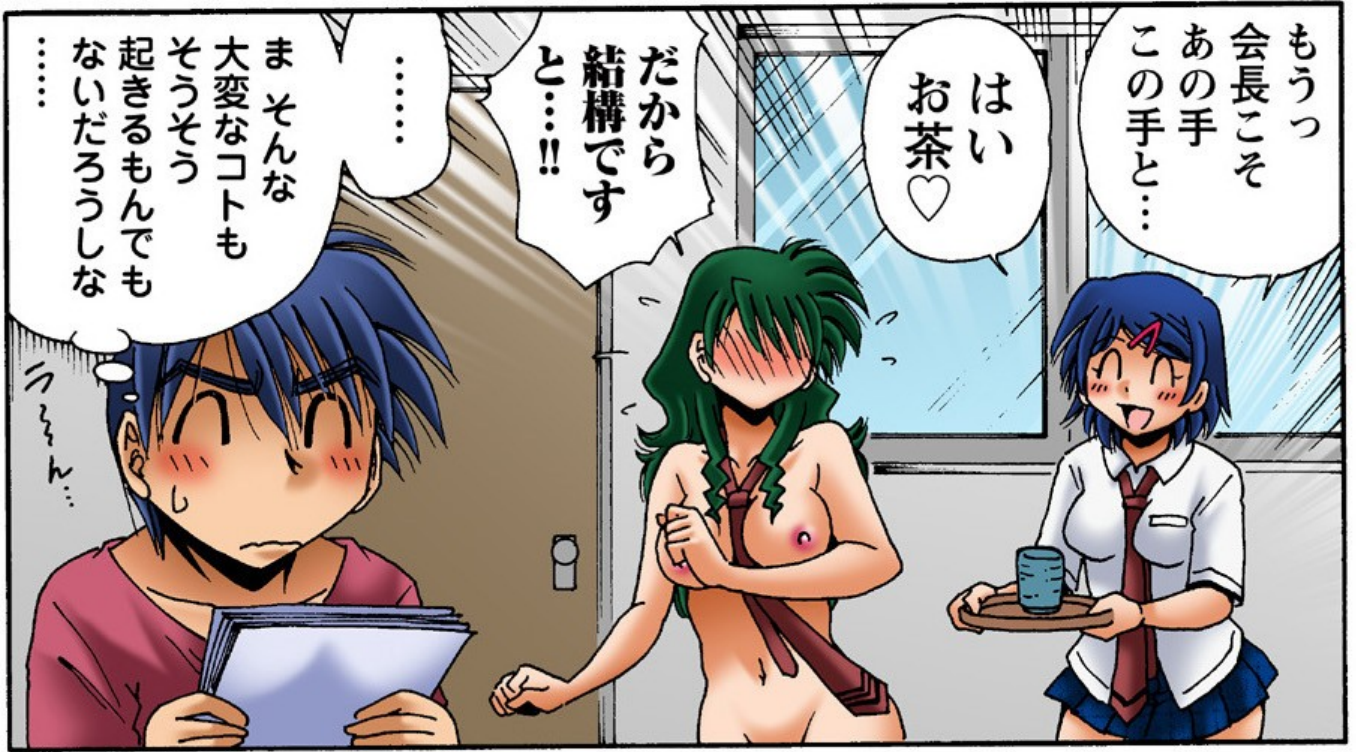
ホラこうして身も心も差し出す用意も…

いいっ！いいっ！！  
脱がなくていいからって

ぬぎ

ぬぎ

ぬぎ





だからあれ程  
駅前のラーメン屋の  
ギョーザは食べちゃ  
ダメだと…

食べて  
ないっ

つーか今  
初めて聞いた  
その話っ!!



どうしたの  
羽衣っ?!

何か悪い  
モノでも  
食べて…?

食べてない  
食べてない…



この  
自分の中に  
眠る…

—そう!  
未知なる力に!!

た確かに…  
その発言 私達には  
未知の思考パターン  
だけど…

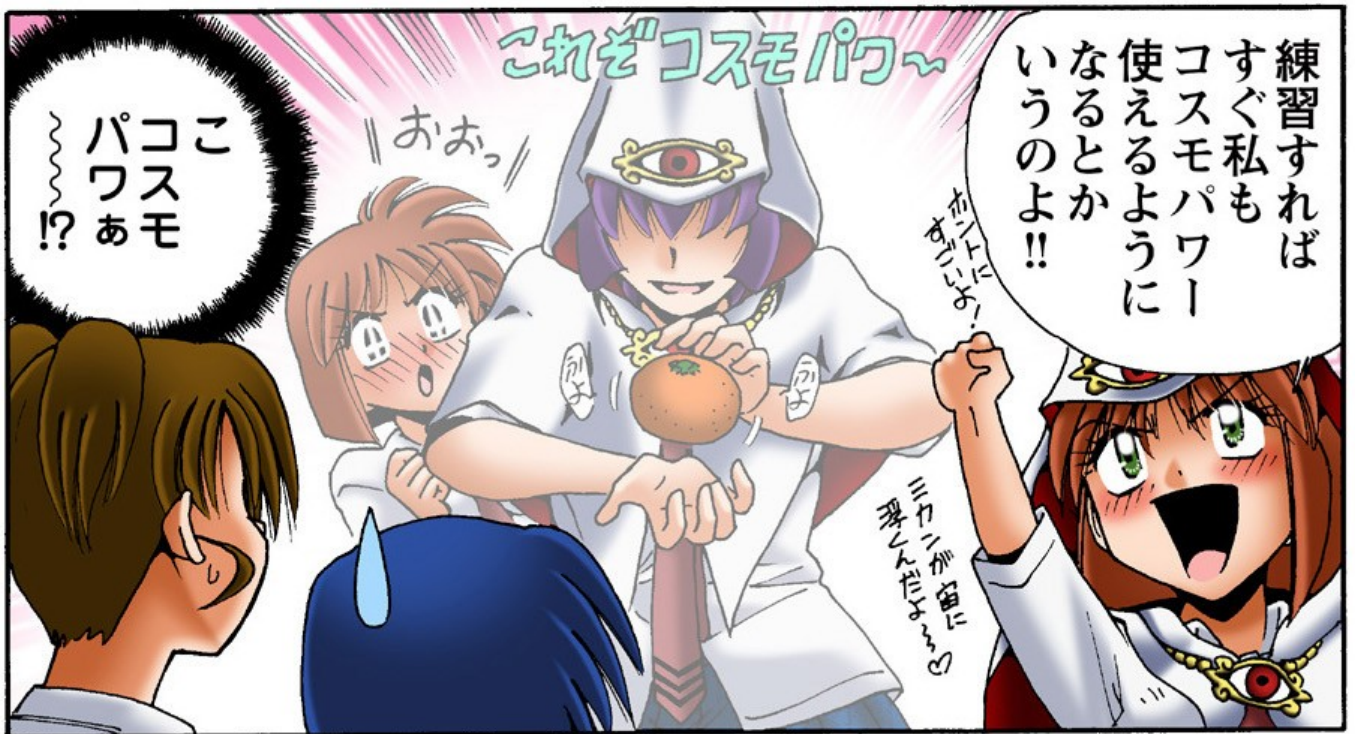
ほろっ  
ほろっ  
ほろっ

な何か  
あったの?  
羽衣?



皆には悪いケド  
実は私…気付い  
ちやつたのよ…

気付いた?



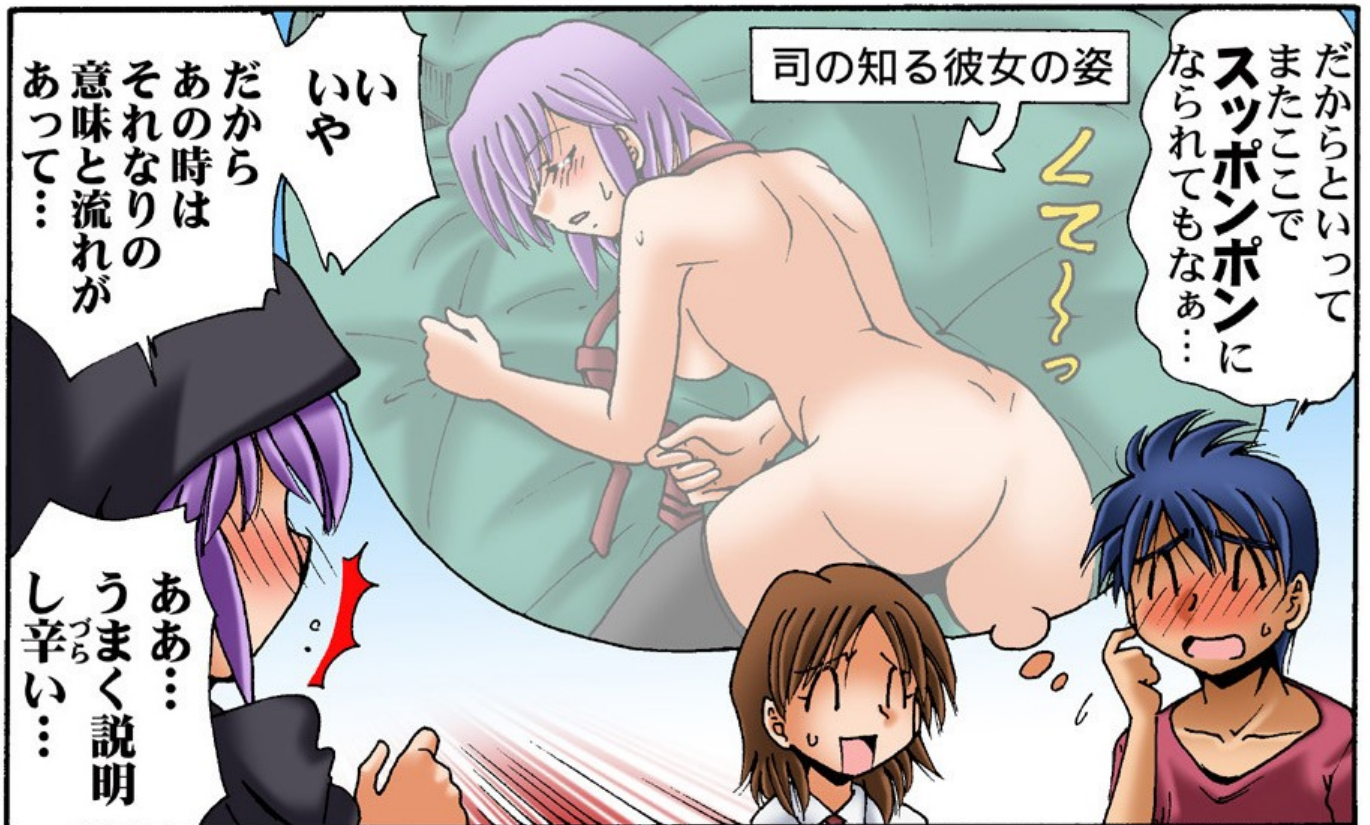
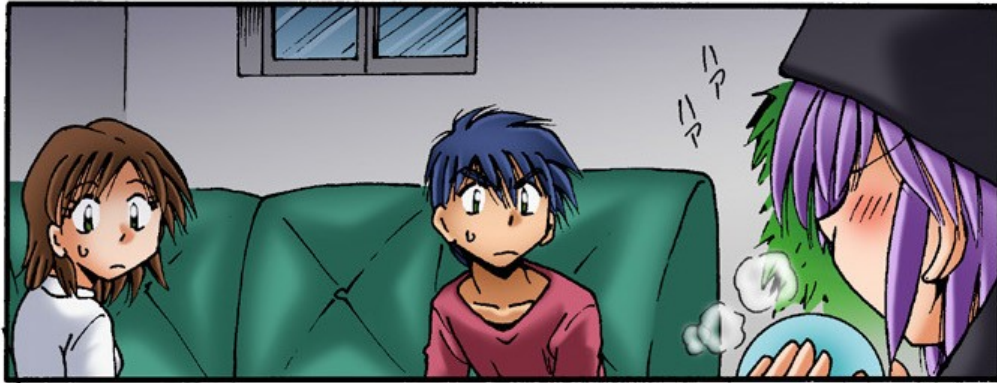


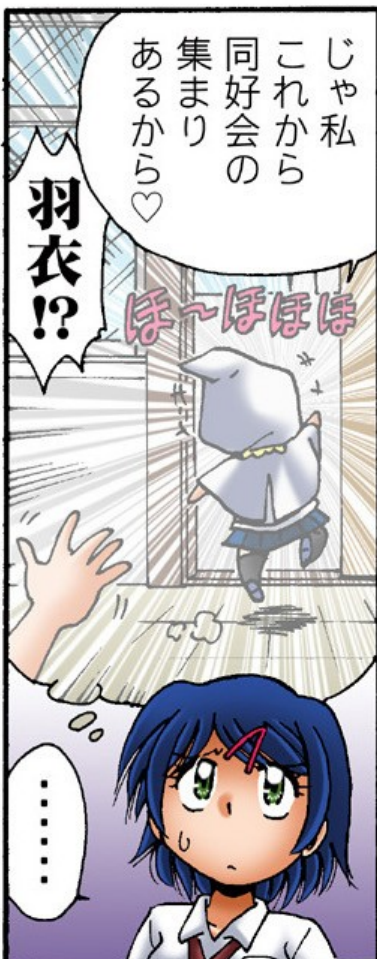
男子一人!? 女子校に



第 72 話

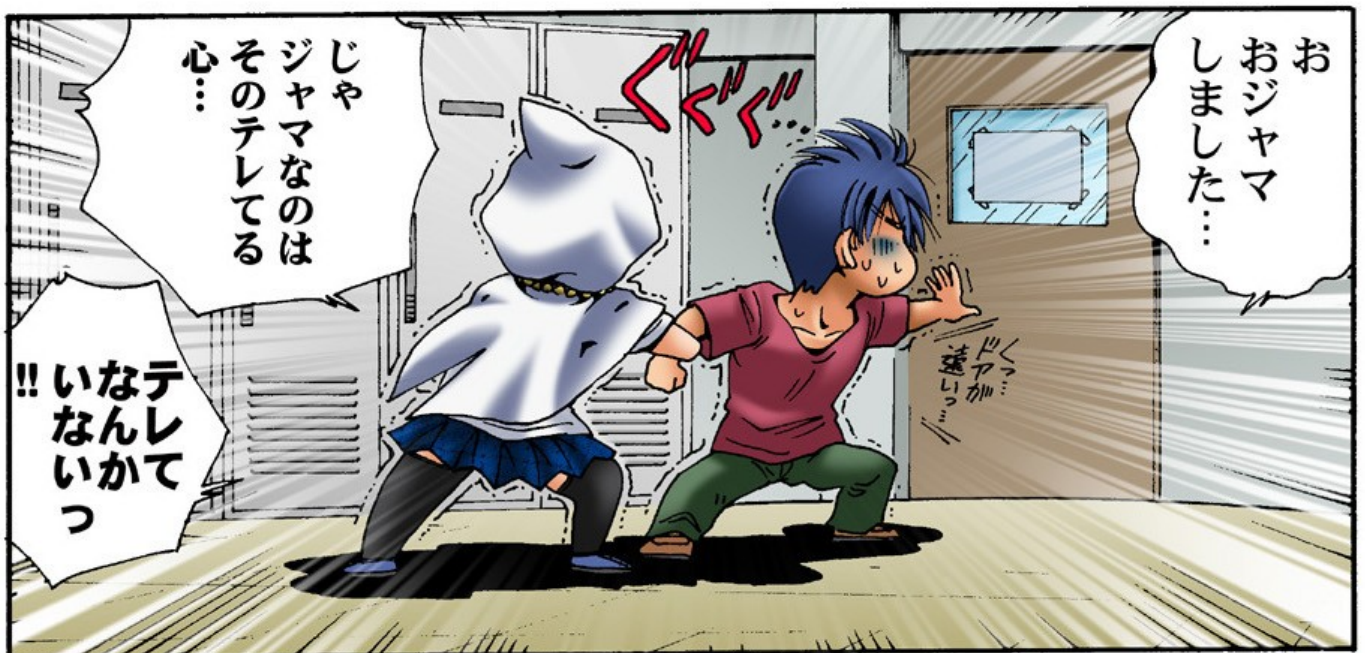
さがぐちしずが

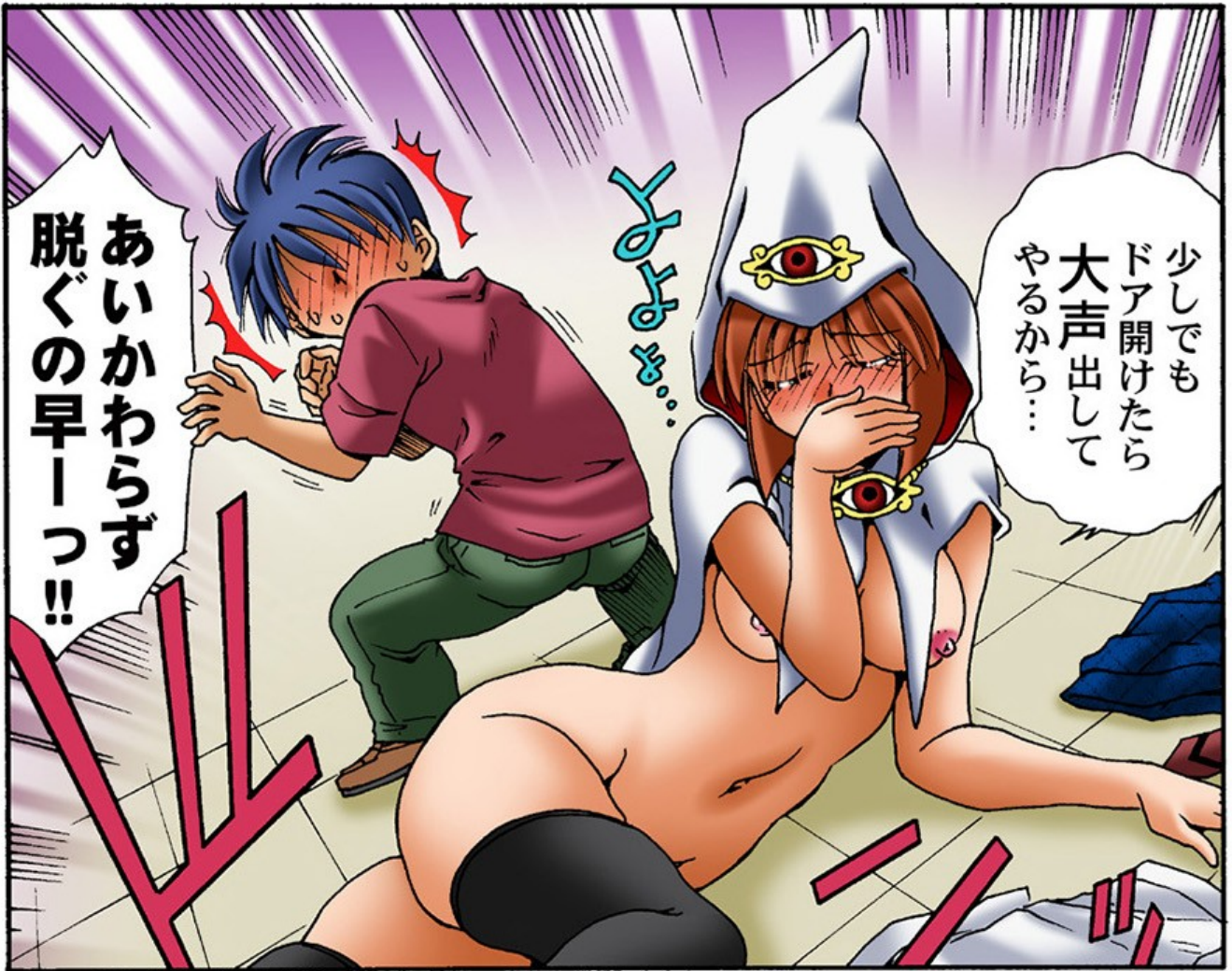




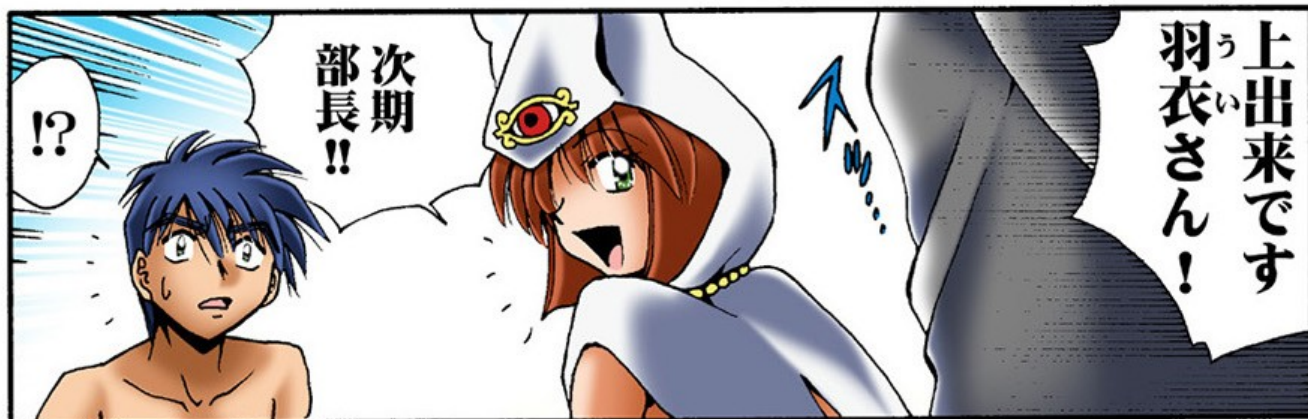












上出来です  
羽衣さん！

次期  
部長！！

!?



女子校が故に  
手に入らなかった  
最後のピース…

これで  
私達の悲願も  
見事達成できる  
でしょう

!?

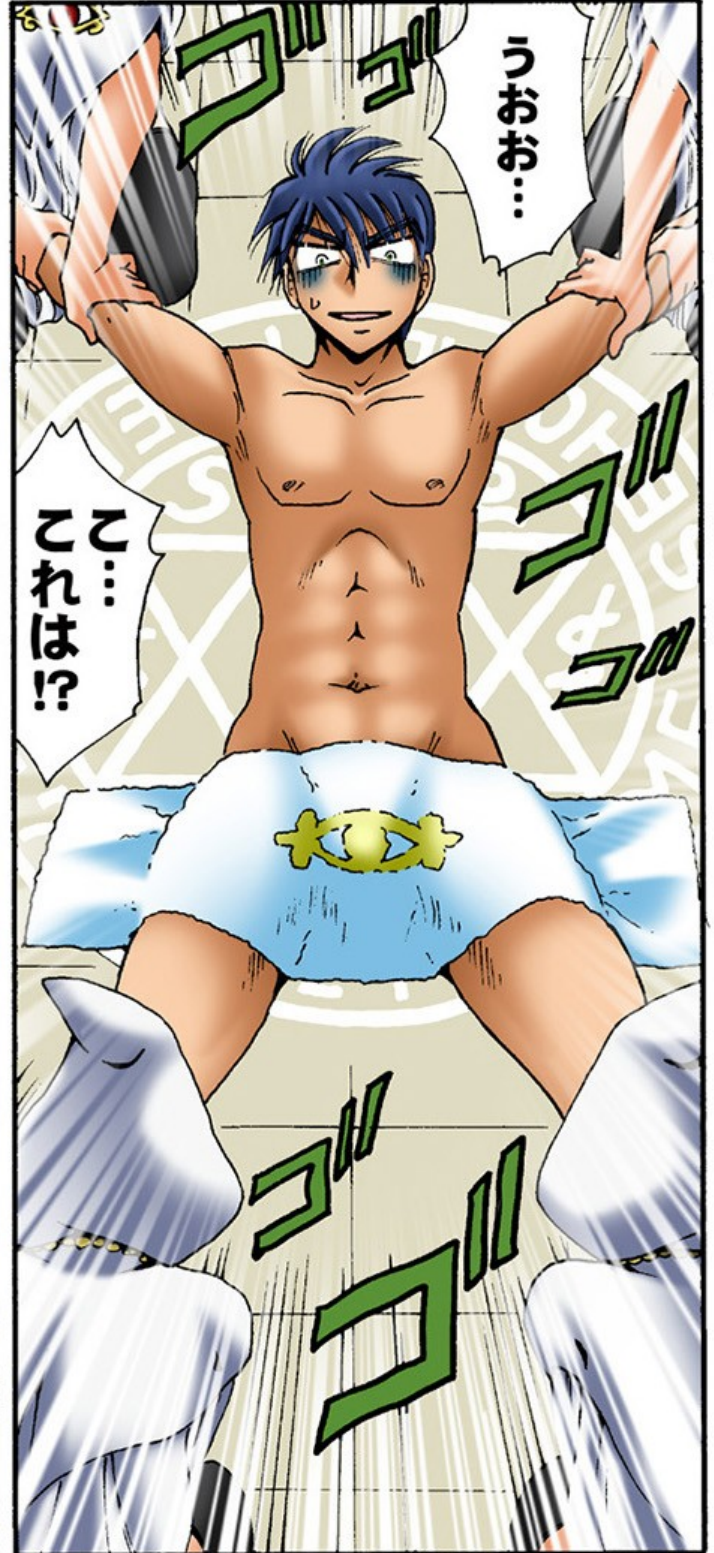
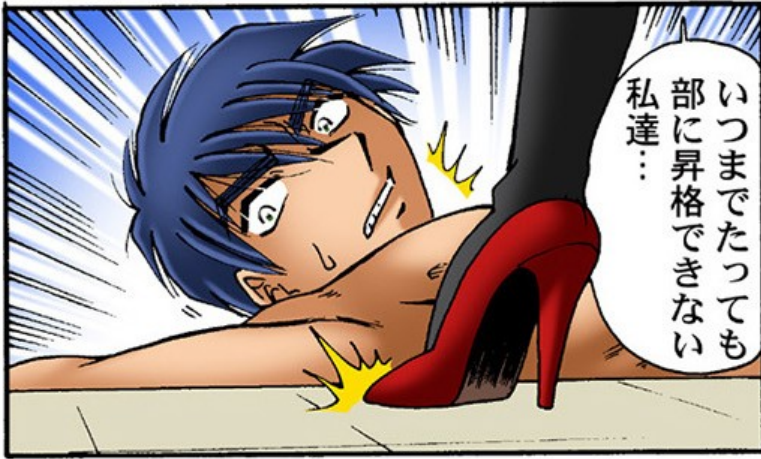
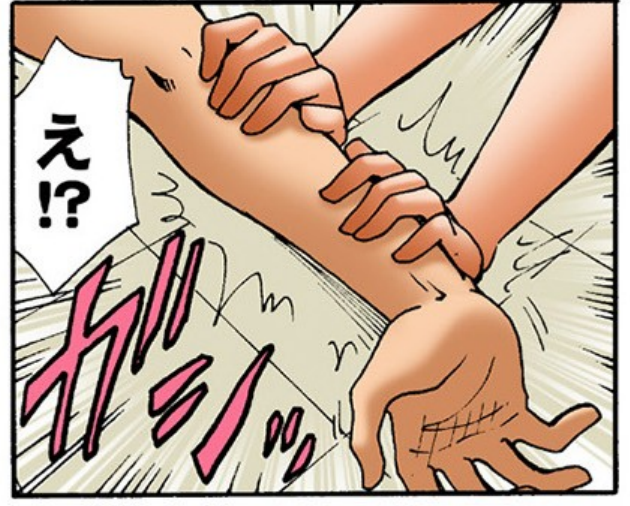
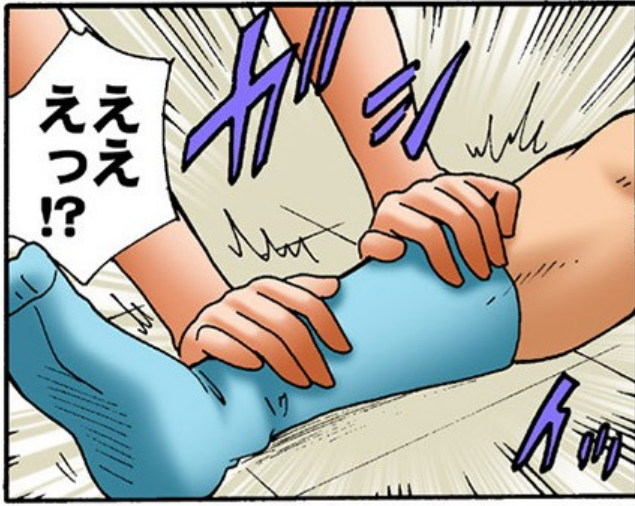


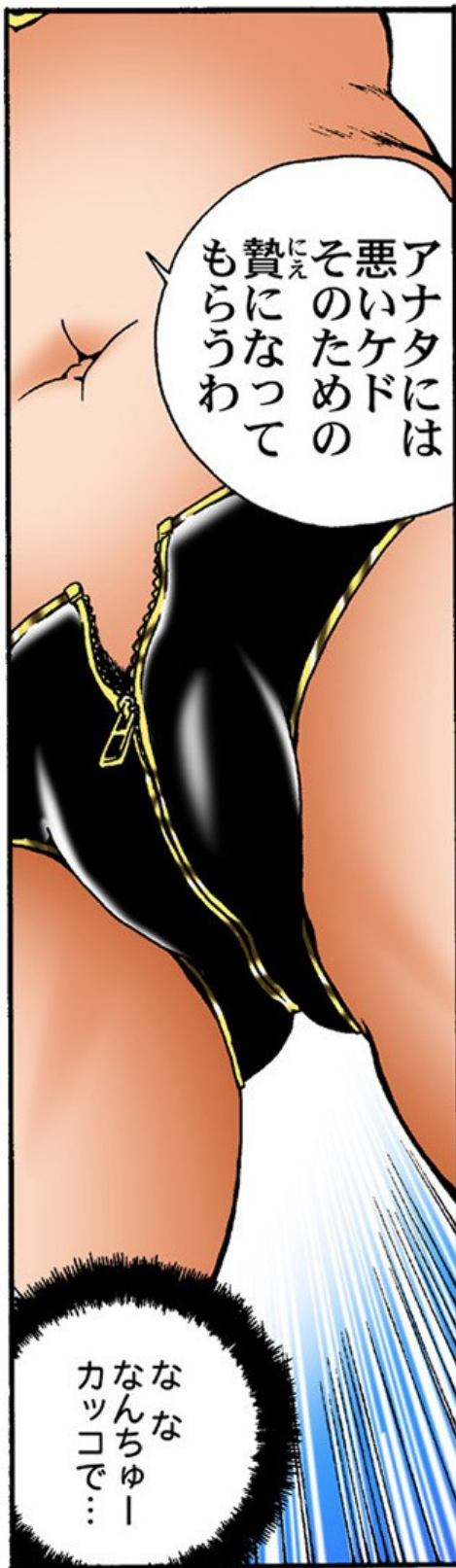
皆さん！  
早速儀式の  
用意を！！

はい♡

儀式？

へ？





アナタには  
悪いケド  
そのための  
贄<sup>にえ</sup>になつて  
もらうわ

なな  
なんちゅー  
カッコで…

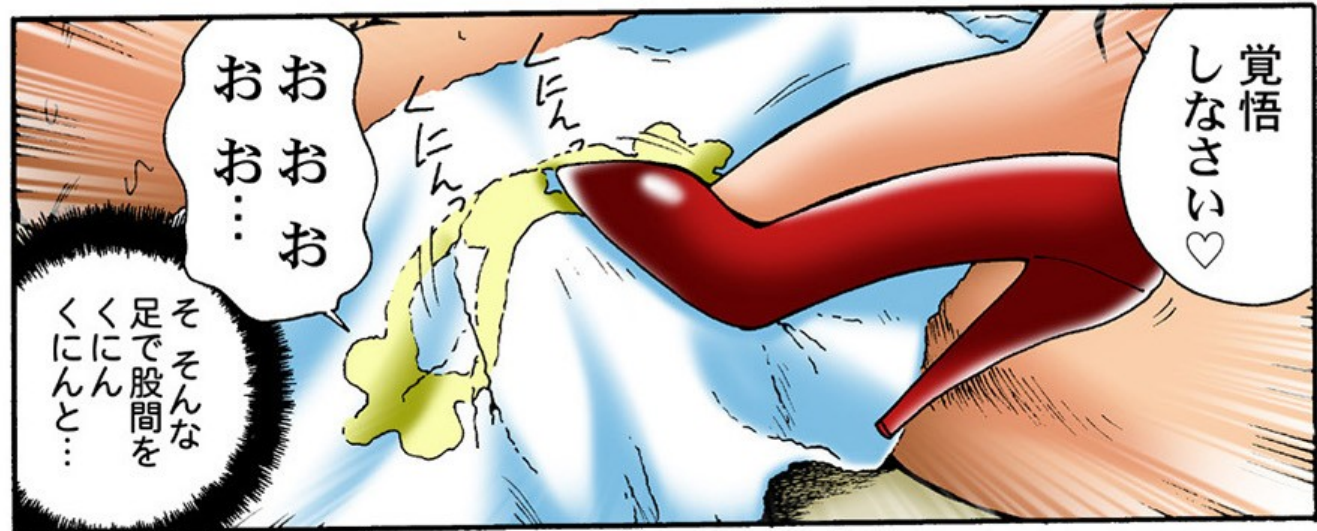


ならば  
私達の実力を  
その身でもつて  
知らしめるまで!

まず手始めに  
生徒会長!!

彼女を  
呪いの的  
にするのよ!!

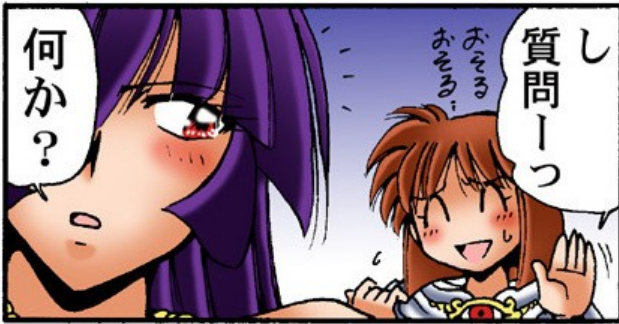
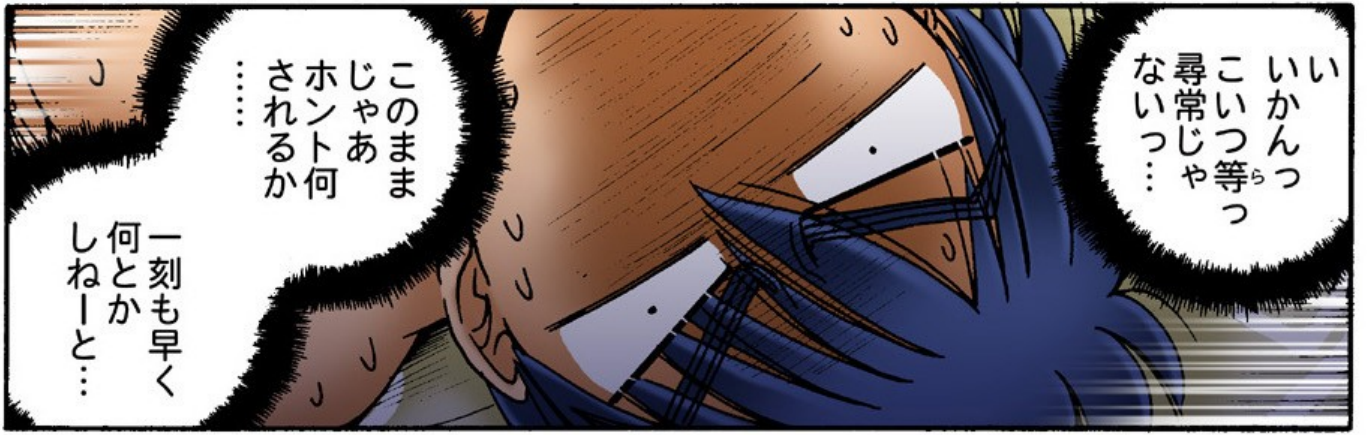
!?



覚悟  
しなさい♡

おおお  
おおお

そんな  
足で股間を  
くにと…





ええっ!!

さあ! 始めます わよ!

どくなる よく俺!?



これはここから彼の気を吸収し... 私の魔力をより高めるために必要な行為なのです!!

!?

—その頃—



—で結局お兄ちゃんどこにいるの?

もう少し

もう少しでこの水晶玉に...

しらみつぶしで各部室あたっての方が早いんじゃないか?

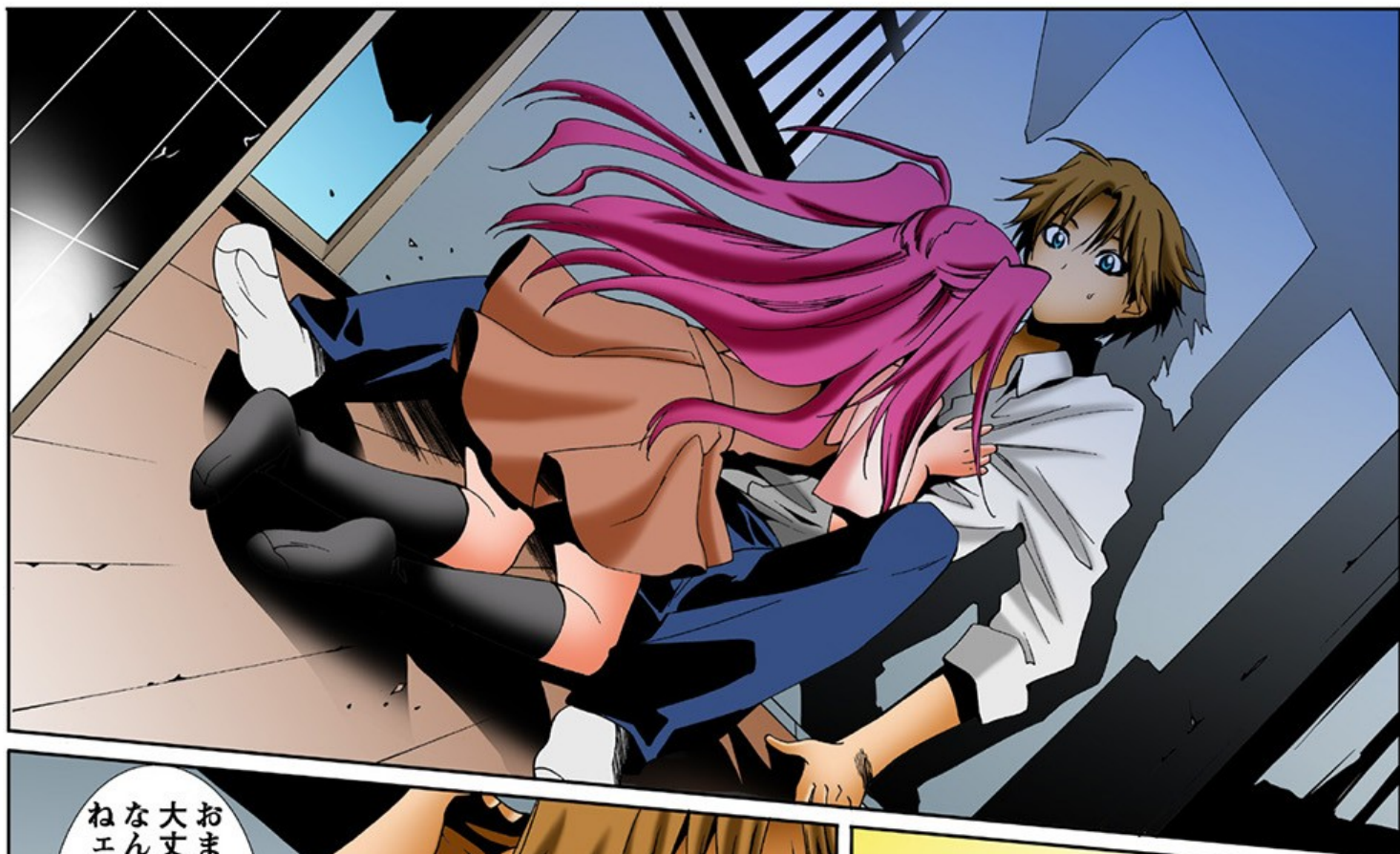
ホントどーなる司!?



あ  
ね  
だ  
い  
り  
娘  
おあめ

第2話

木上蘭子

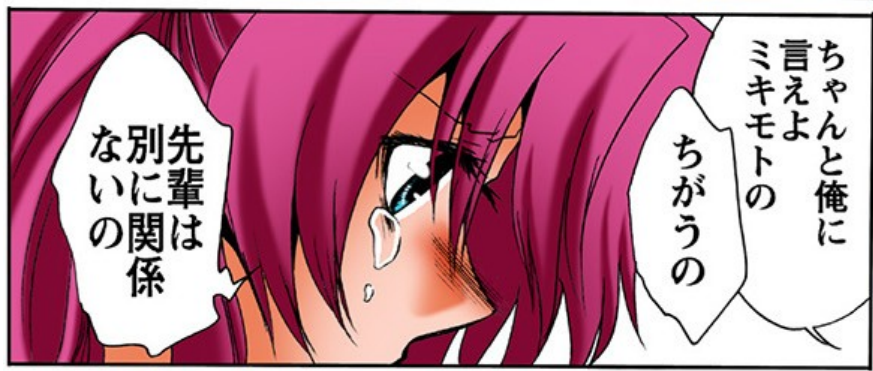


おまえ本当に大丈夫なのか？  
なんかあったんじゃないの？



もう大丈夫  
……

ごめんね  
お兄ちゃん……



ちゃんと俺に  
言えよ  
ミキモトの  
ちがうの

先輩は  
別に  
関係  
ないの



私何も  
わかってない  
ままで

だって……  
本当に

本当は

きっと先輩の  
気持ち  
踏みにじってる……



何言ってるの？

な…

何冗談…

冗談なんか  
じゃない！

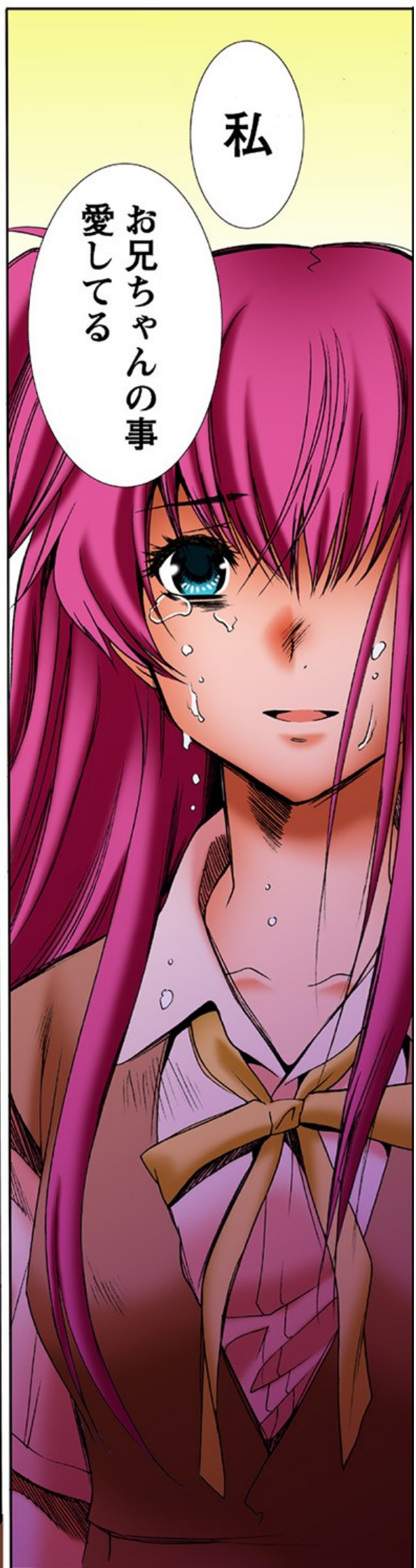


ミキモト先輩に  
近付いたのは…  
先輩と一緒にいると  
まるで私もお兄ちゃん  
友達になれたみたいで  
楽しかったから

お兄ちゃんの  
好きなゲーム  
好きな授業  
好きな子…

私全部  
知ってる

でも  
お兄ちゃんは  
私の事  
何も知らない…



私

お兄ちゃんの事  
愛してる



私ね…  
今日セックス  
してきたんだよ



すごく  
怖かったし

すごく  
痛かった



相手がお兄ちゃん  
だったらって  
何度も思った



だから

お兄ちゃん  
セックス  
しようよ

好きでしょ？  
男の人  
みんな…



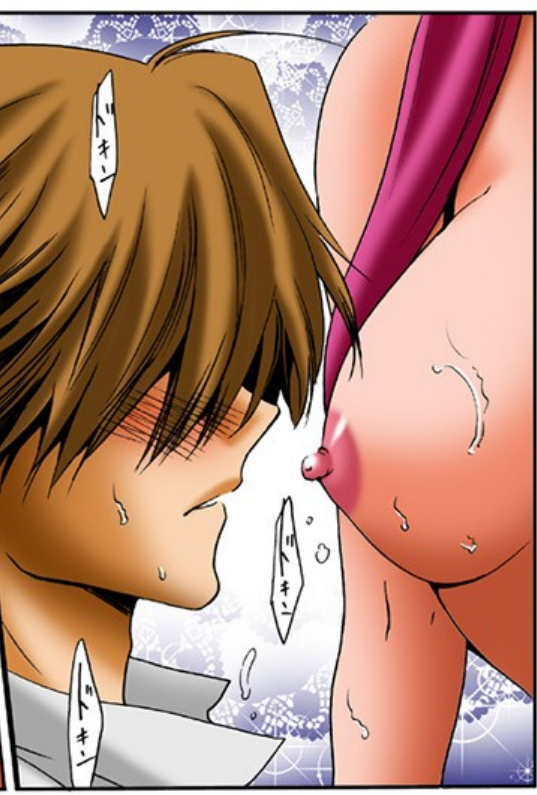
私もう  
子供じゃ  
ないよ



一つだけ言っとくけどな



あ



ハトキーン



男ってやつは好きじゃない女とも全然平気でセックスできちゃうんだからな

ちづるの事は妹として好きなだけでそれ以上の感情は



お兄ちゃんの馬鹿

うん

そんなのいちいち回に出さなくてもわかってるよ

わかった

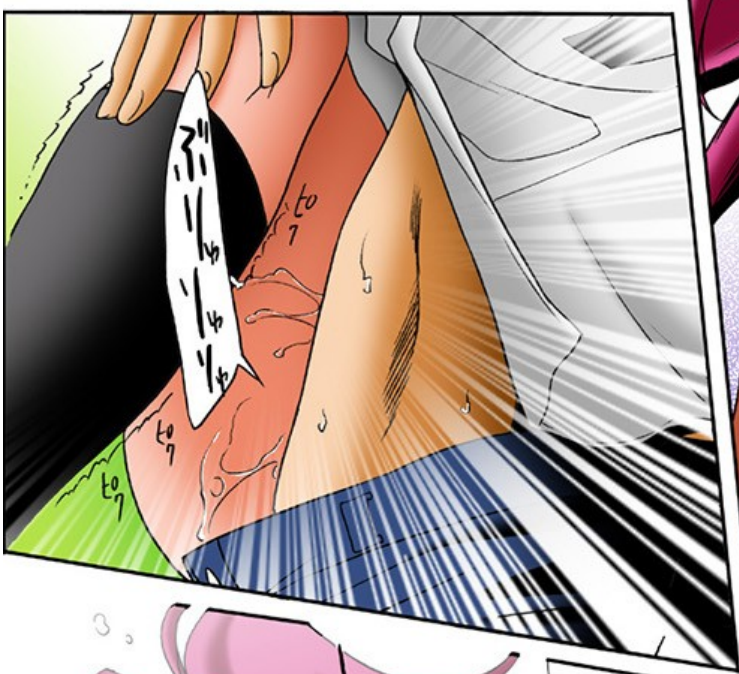


本当に  
入れちゃって  
いいんだよね？



うあ…♡  
お兄ちゃんの  
くつついたア…

あ…



ゆっくり…  
してえり…  
まだちよつと  
痛いよオ…

ビュルル…

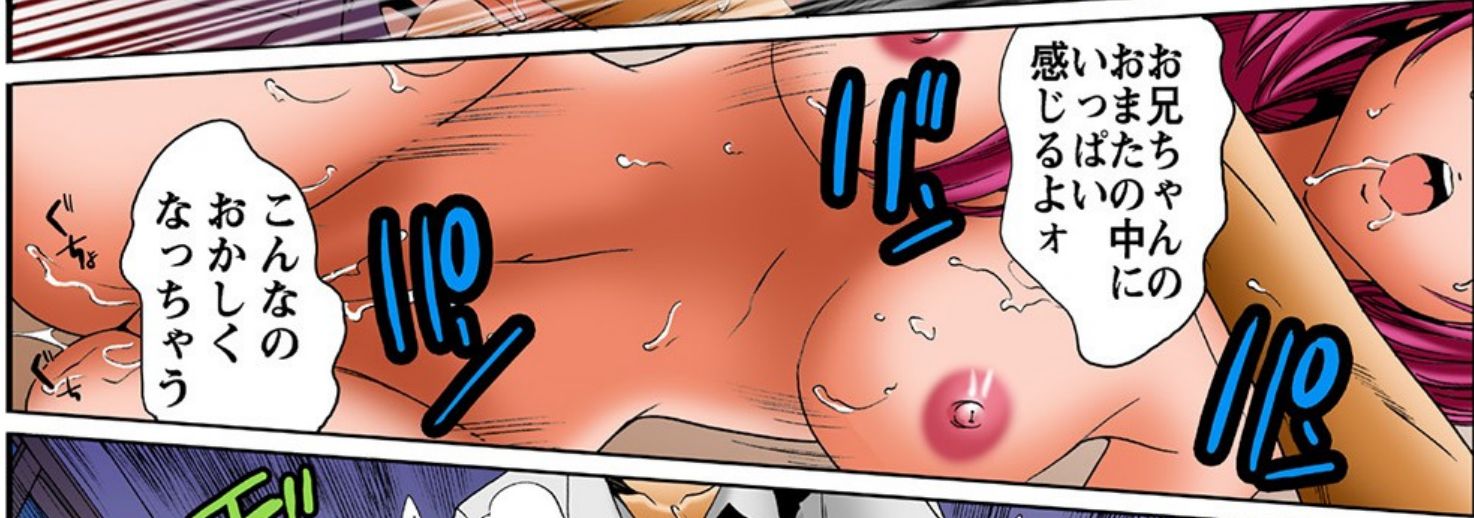


ちづるの中  
まだ締まってて...

ちんぽ  
しゃぶられてる  
みたいだ

ジュッ

ニグズ



お兄ちゃんのおっぱいの中に  
感じるよオ

こんなの  
おかしくなっちゃう

吸

吸

吸



俺も...

マジで  
チンポ気持ち  
良すぎて

フェル

フェル

フェル



お兄ちゃんのせーしてが  
ゆつてるうー♡

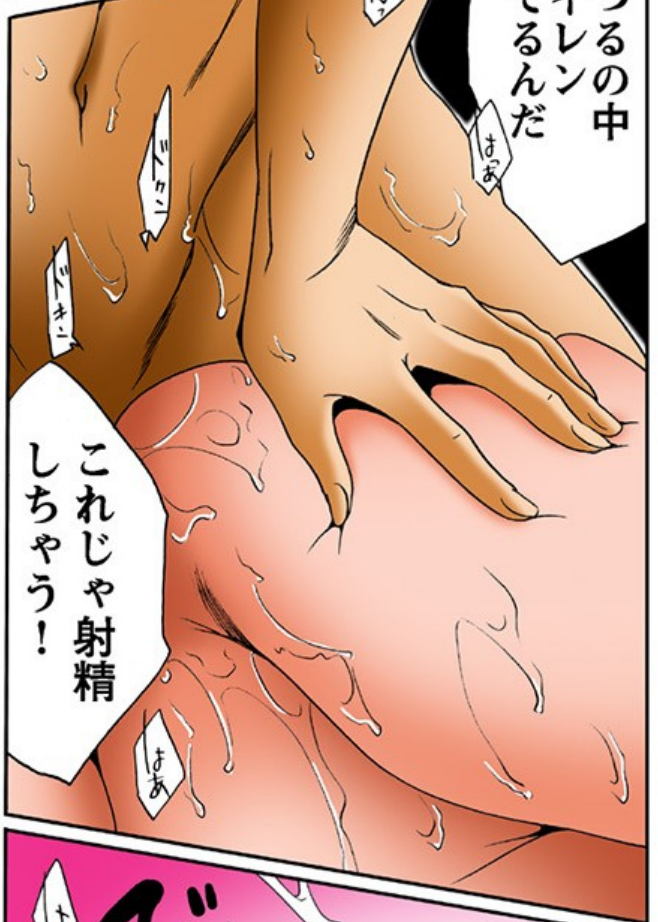
ドゴゴ

ドゴゴ



お兄ちゃんのが  
奥に来るたんびに

おまん〇が  
ビクビク変なの...

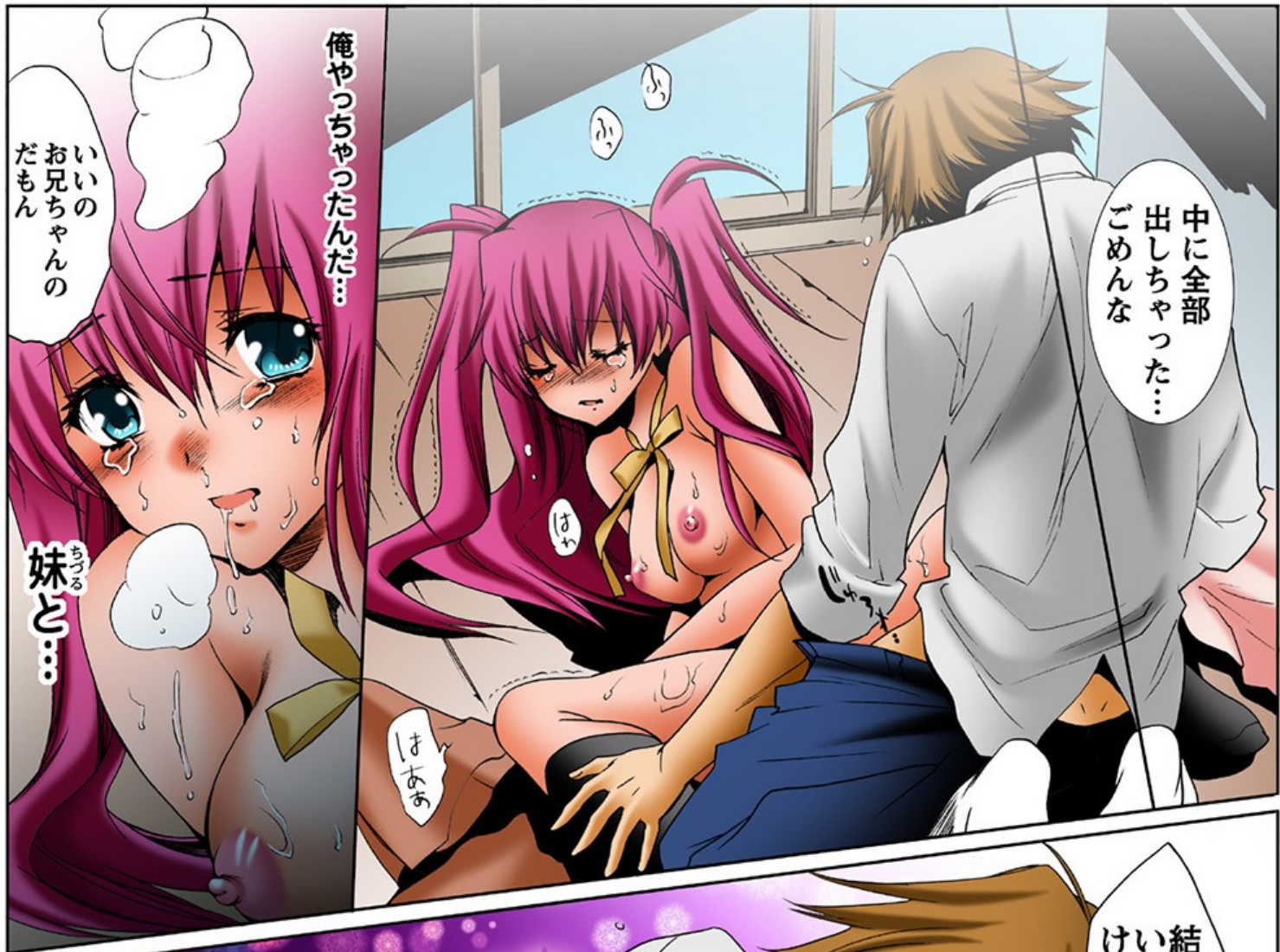


ちづるの中  
ケイレン  
してるんだ

これじゃ射精  
しちゃう!



びゅ



中に全部  
出しちゃった…  
ごめんな

俺やっちゃったんだ…

いいの  
お兄ちゃんの  
だもん

妹と…

はあ



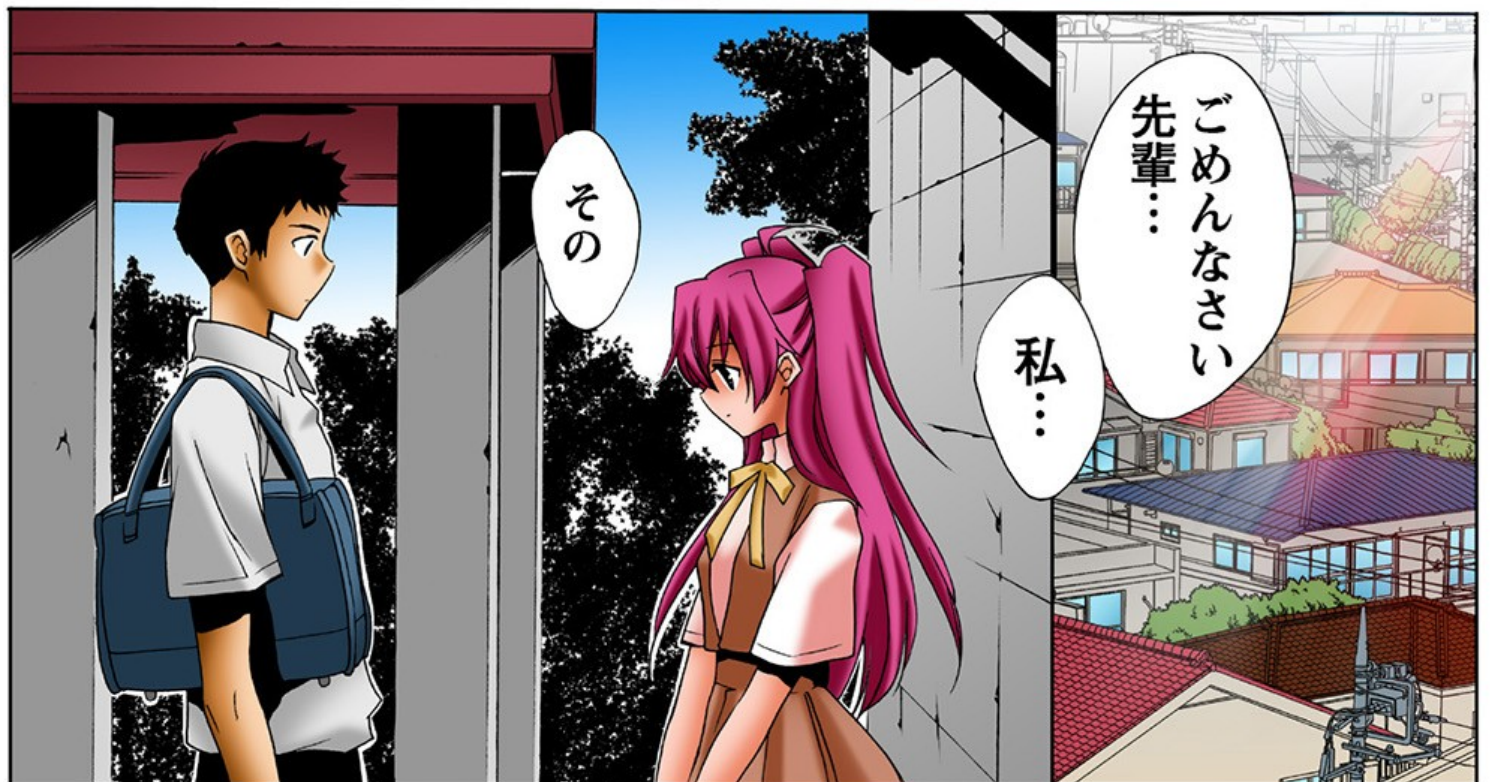
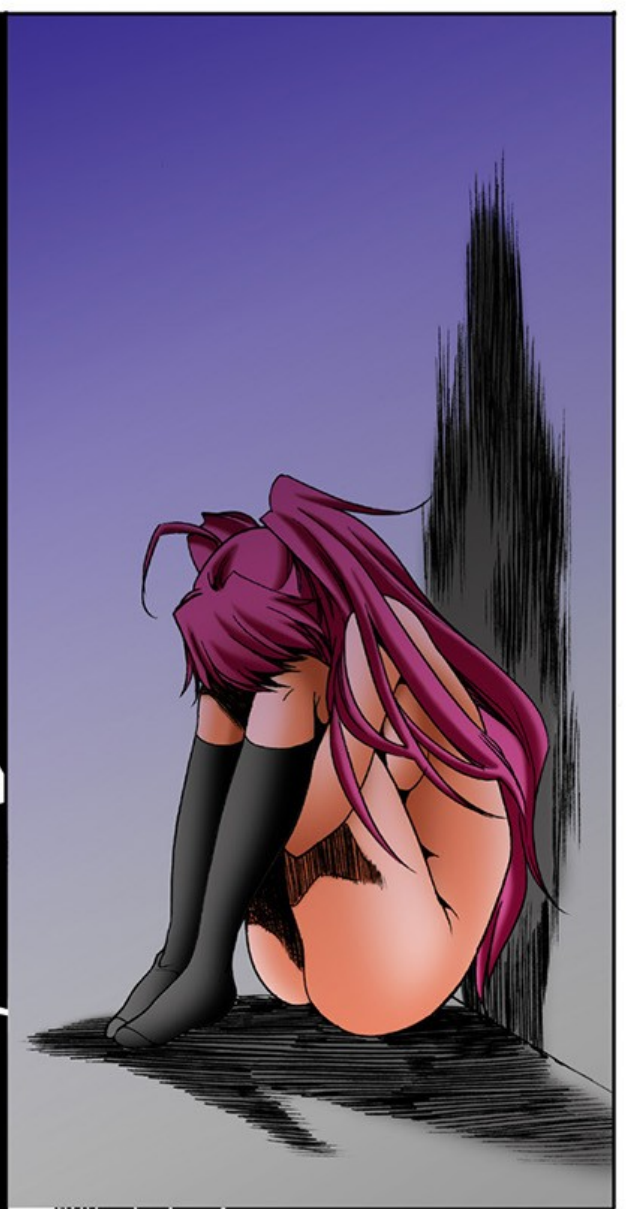
結局最後まで  
いっちゃった  
けど…

けど…  
もう俺



こんなの  
二度とごめん  
だから

！！  
！！  
！！





この前  
イキナリあんな事  
しちゃったし

嫌われるよな  
やっぱ

やっぱりな〜



別れて  
欲しい

—え？



ごめんなさい  
私から告白  
したのに…

私バカ  
だから…  
私最低な奴  
なの

ちよちよつ…  
泣かれたら余計  
俺がみじめって  
言うか



でも付き合ってた  
うちにラブラブに  
なれたらいいなって  
思ってたけど

無理だったね



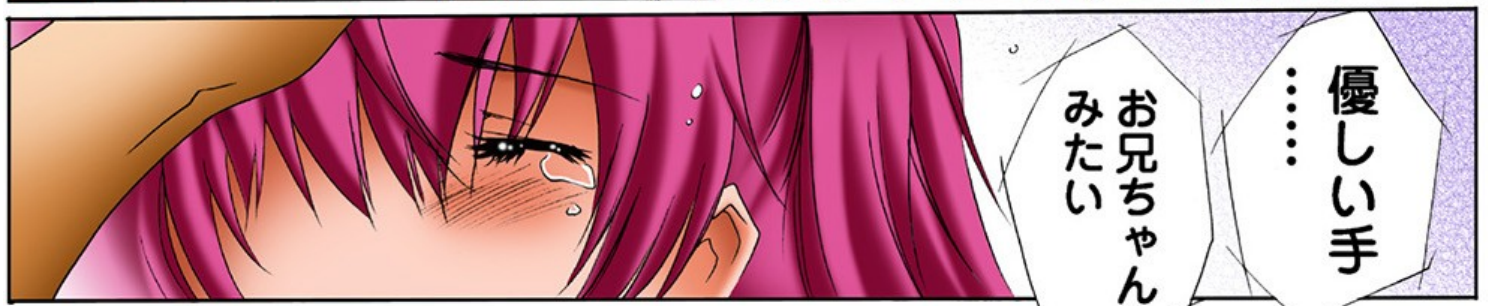
それにさ  
ちづるちゃん  
たぶん俺の事あんま  
好きじゃないんじゃないかなって…

なんとなく  
思ってたし



俺結構  
本気で好き  
だったんだぜ

君のこと



優しい手  
……

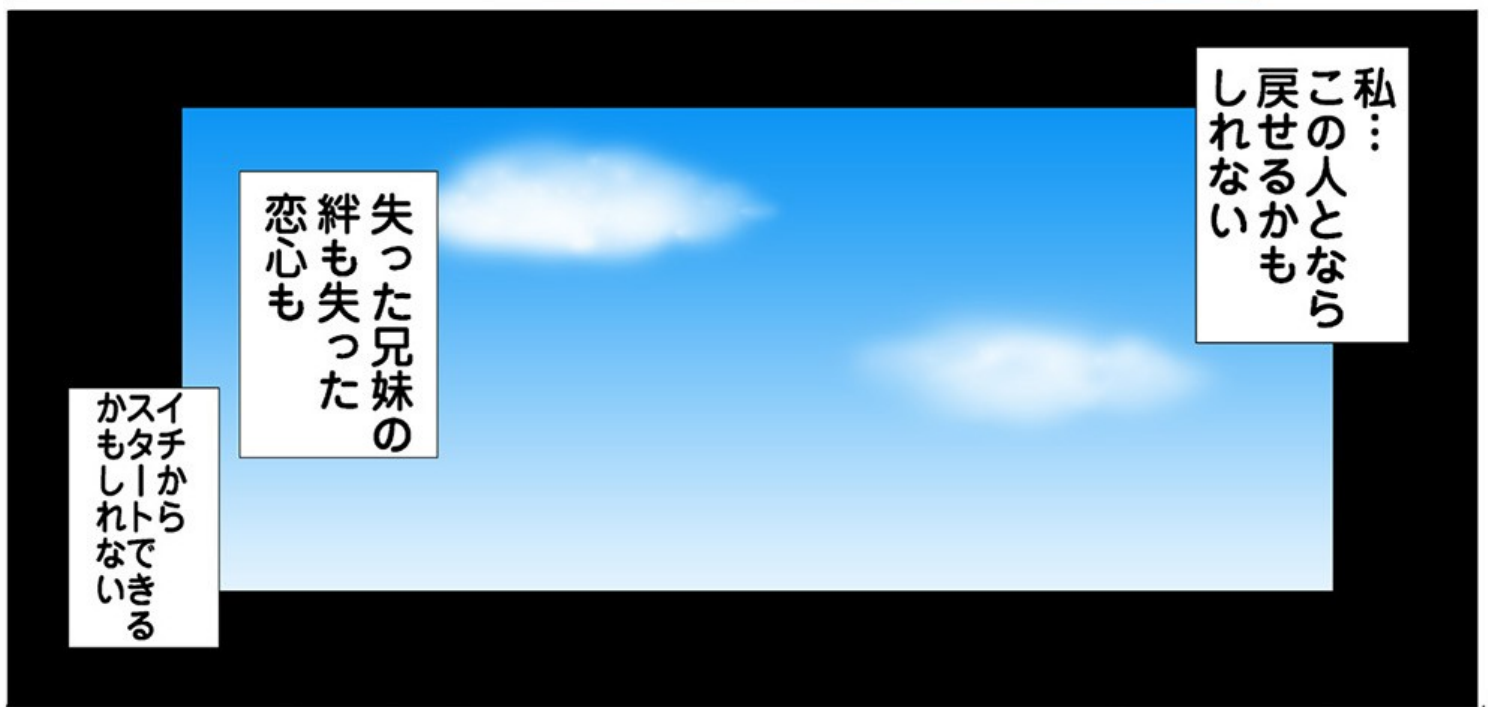
お兄ちゃん  
みたい



私：  
この人となら  
戻せるかも  
しれない

失った兄妹の  
絆も失った  
恋心も

スイッチから  
かもしれない





ま…待って

私にまだ  
チャンスが  
あるなら

付き合っ  
てく  
れませ  
んか!?

も  
っ  
と  
知  
り  
た  
い  
事  
!!  
先  
輩  
の  
ち  
ゃ  
ん  
と

だから…

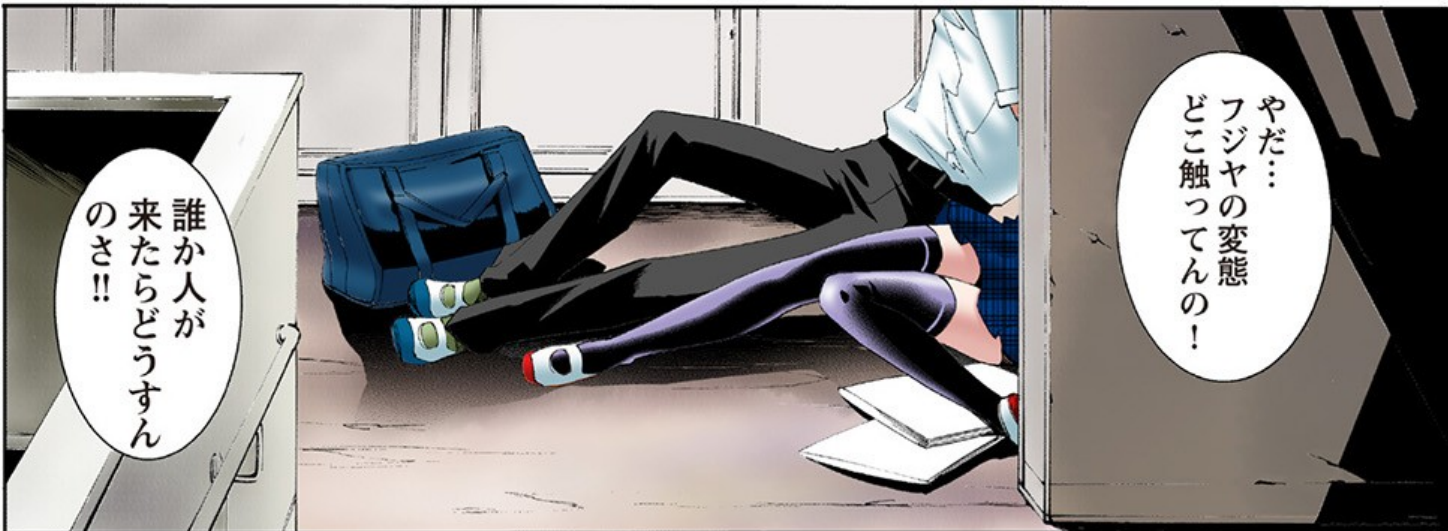
これ  
で  
良  
か  
っ  
た  
ん  
お  
兄  
ち  
ゃ  
ん

木上蘭子



おね  
だ  
い  
娘  
おあめ

第3話



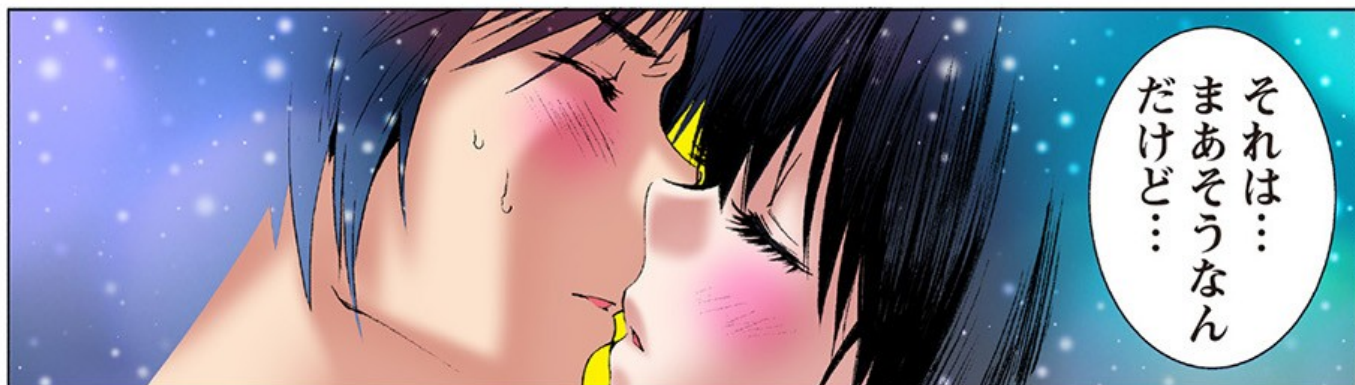
誰か人が  
来たらどうすん  
のさ！！

やだ：  
フジヤの変態  
どこ触ってんの！



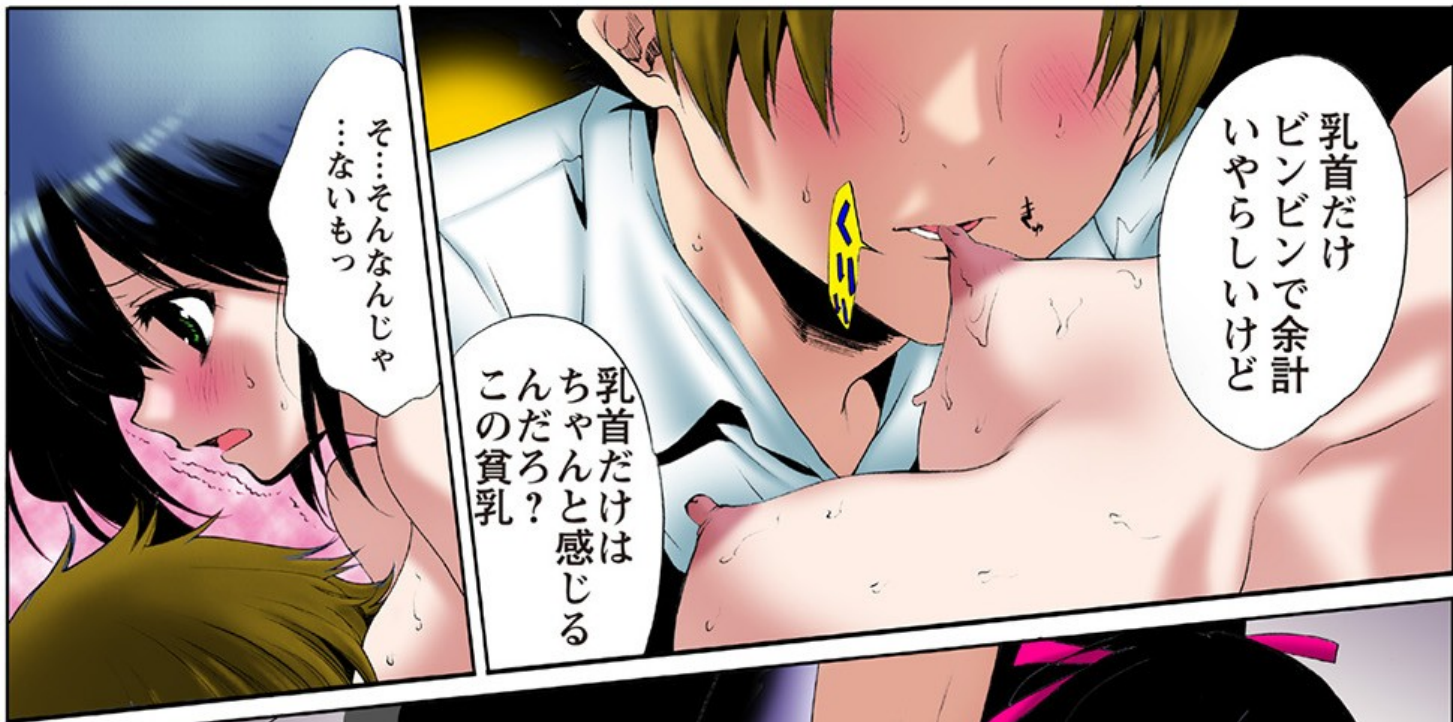
こうでもしねえと  
二人っきりの時間なんて  
作れねえだろ

それに勉強  
教えて欲しいって  
いうから僕は……！



それは…  
まあそうなん  
だけど…





乳首だけ  
ビンビンで余計  
いやらしいけど

乳首だけは  
ちやんと感じる  
んだろ？  
この貧乳

そ…そんなんじや  
…ないもつ



もう  
じゆるじゆる  
だよ

いちこの  
おまんまは  
馬鹿正直だな

こっちの方  
だつてエッチする  
たんびに感じやすく  
なってるし

こもー！

…んんん…

…んんん…

…んんん…

…んんん…

彼女と僕が  
抱える重大な  
問題とは…

じゃ…  
入れるよ…

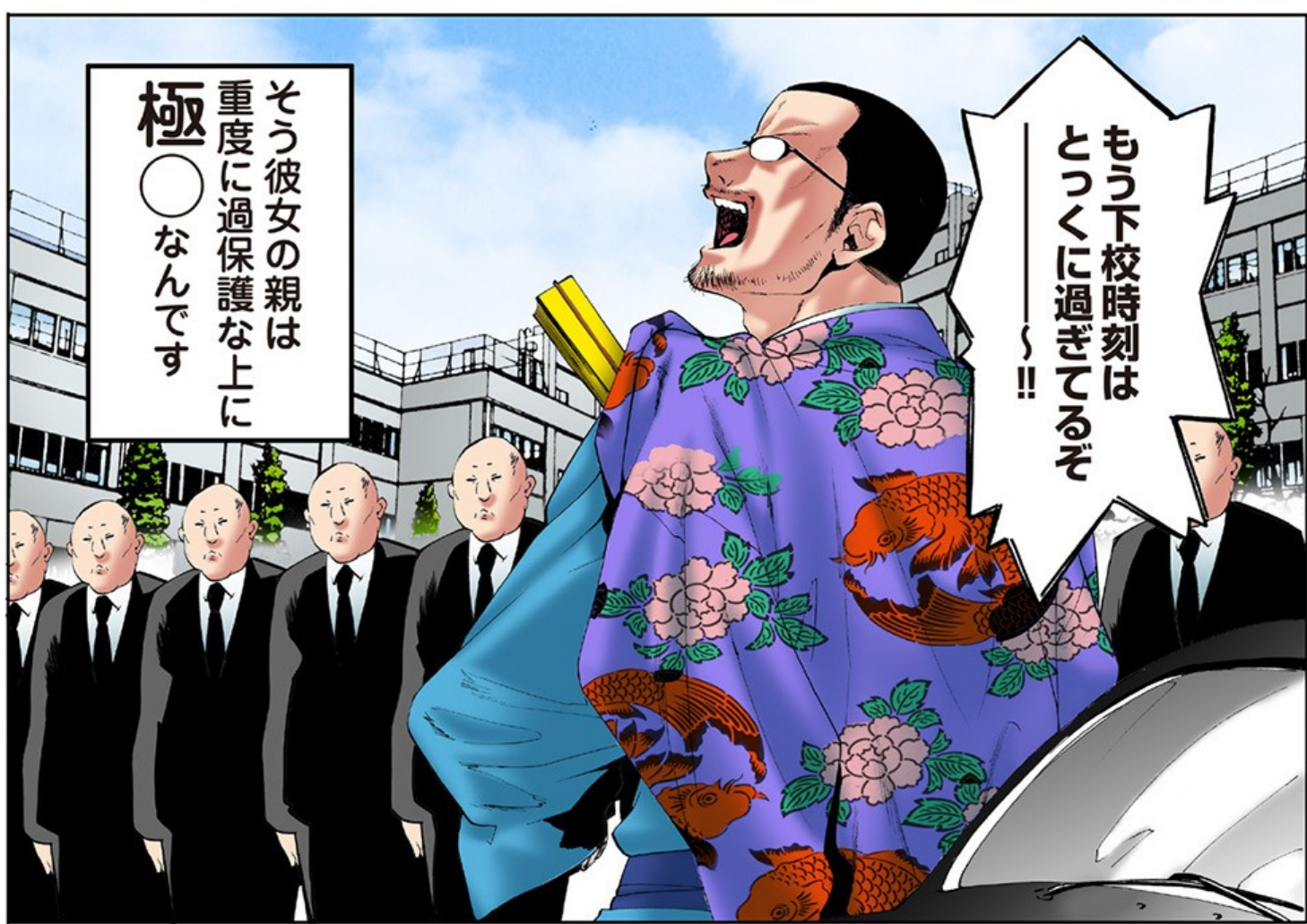
うん…

問題とは…



迎えに来たぜ

いざいざいざ



もう下校時刻は  
とっくに過ぎてるぞ  
!!

そう彼女の親は  
重度に過保護な上に  
極○なんです



どこかなあ  
~~~~~?

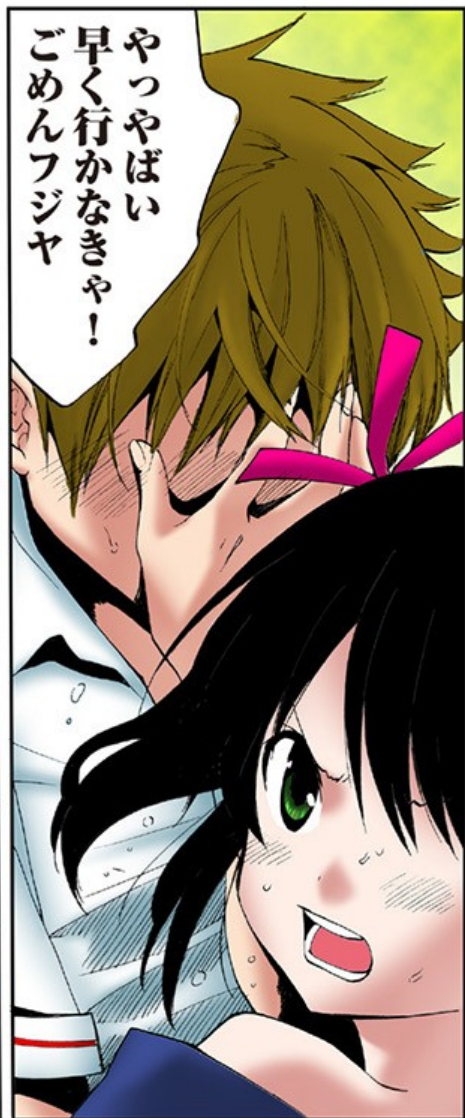
ところで最近  
お前にコナかけてる  
フジャって野郎は

え?

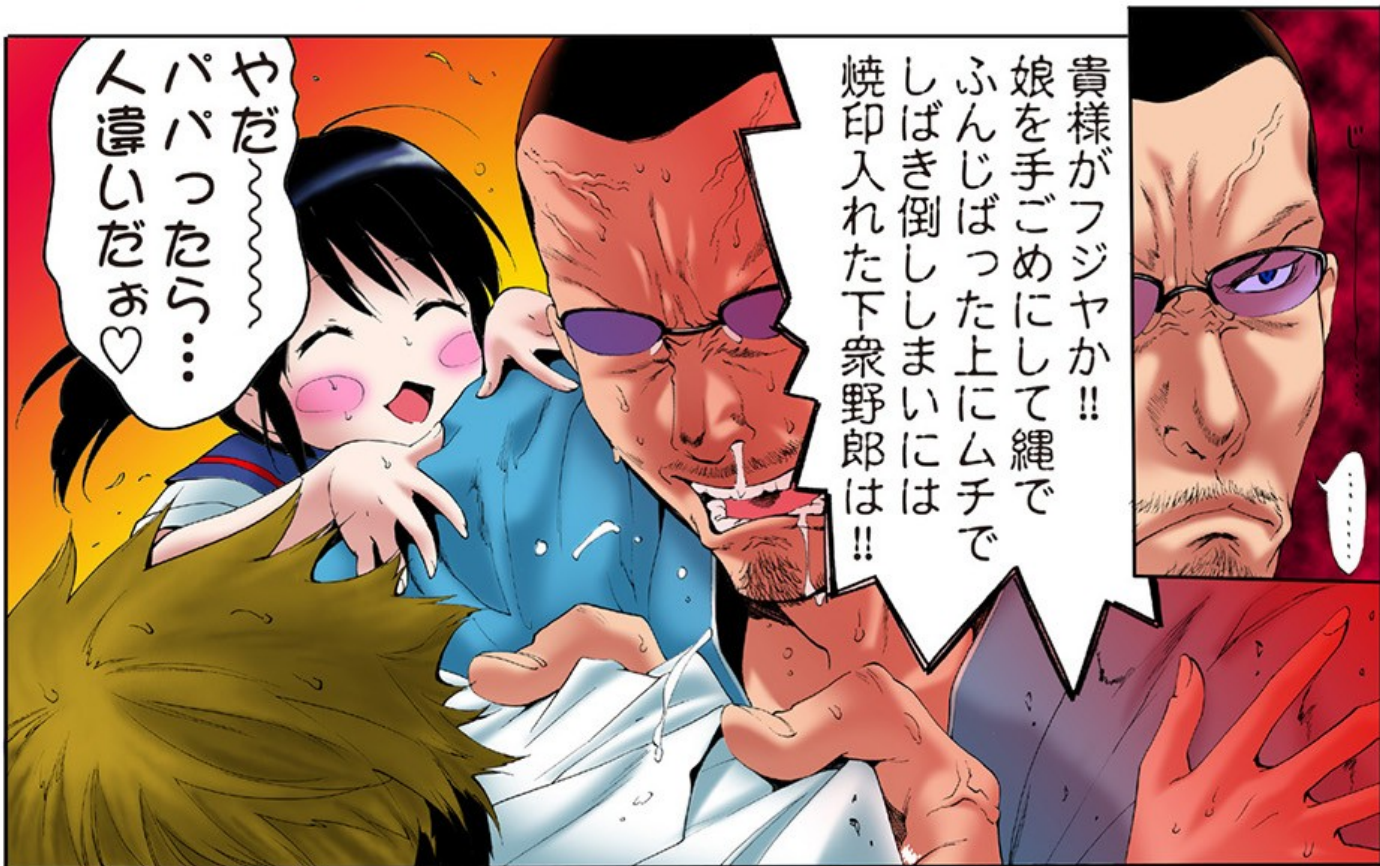


おせえぞ  
バカ娘 ♡

ごめ~~~~ん  
♡♡



やっやばい  
早く行かなきゃ!  
ごめんフジャ



もう  
まったく

いつまでこうやって  
コソコソ会わなきゃ  
いけないんだよ  
俺ら

ごご  
ごめん

さつきは  
殺されるかと  
思ったし…

それも  
ごめん…

もういいや…  
怒ってる訳じゃ  
ないから…

さつきの  
続きしようぜ  
また時間が  
なくなっちゃう



よう

さつきからお預け  
されてたんだから  
その分奉仕しろ  
よなあ

毎回毎回  
外でしなきゃ  
いけないなんて  
サ...



しょうがないだろ  
他に行くトコも  
無いし...



なんだよ...  
僕のせいじゃ  
ないだろオ...

パパが  
...ア

くちぎ...



んふ

んふ

んふ





え：  
なんか今パパの声  
聞こえたような：

え？



フフフフフ：

現場を押え  
たぞ：やっとな！



俺はここだ！  
バカ娘！ それと  
娘をたぶらかす  
糞虫野郎！

きゅ  
きゅ



さあ——  
そういう事か説明して  
もらおうか！ 娘を  
傷モノにしやっがって

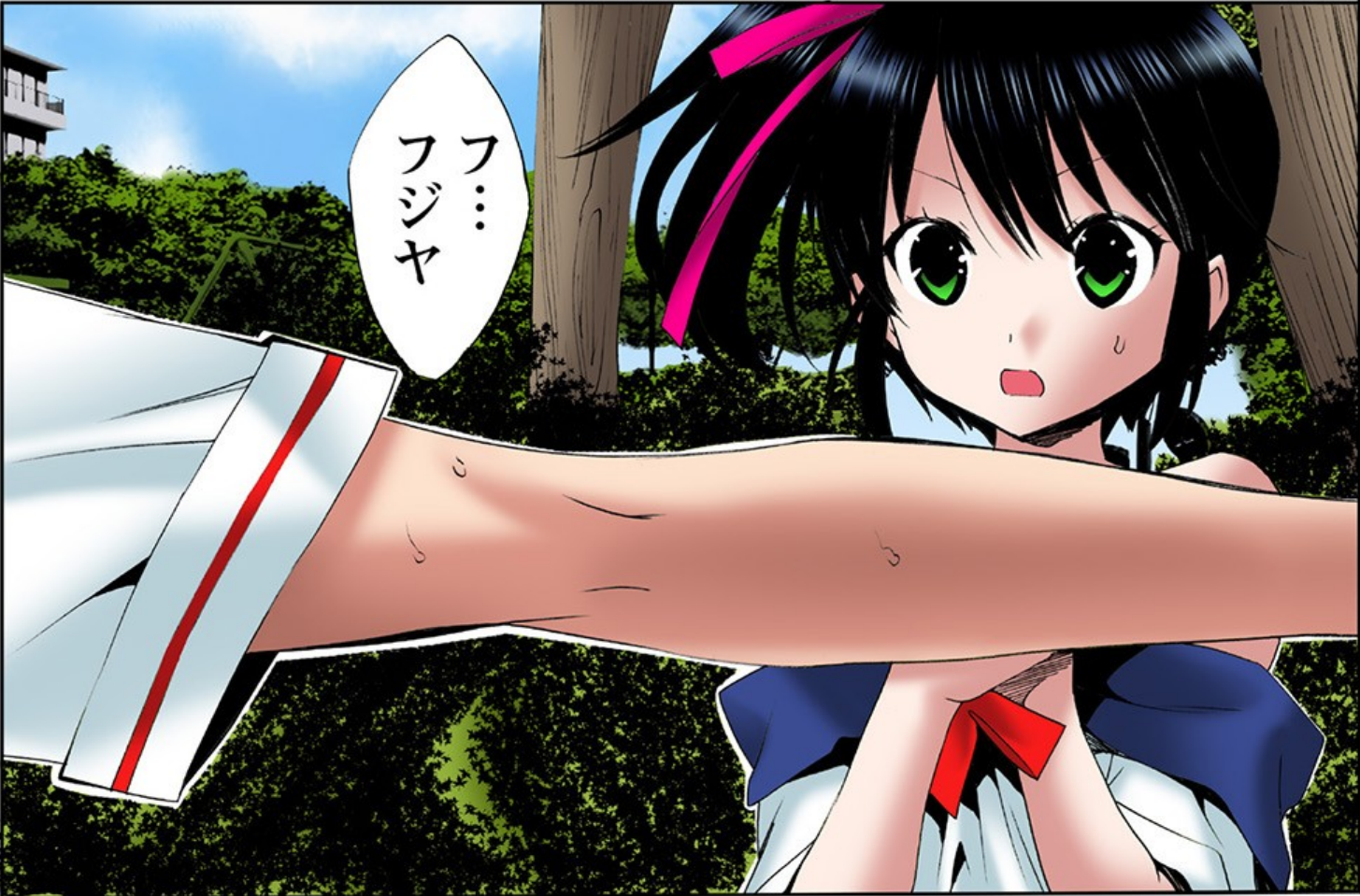


木上蘭子

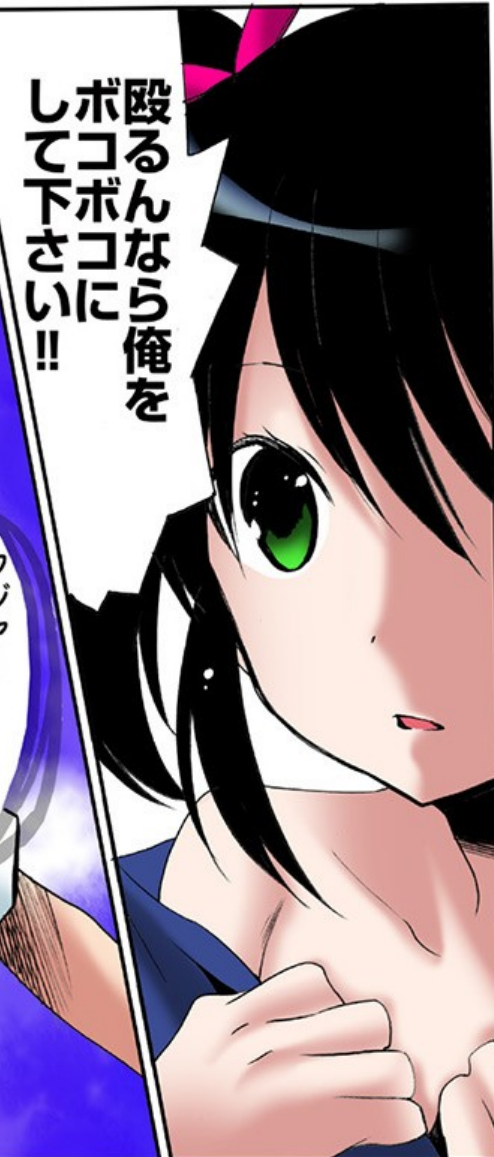


おね  
だ  
い  
娘  
おあめ

第4話



フ…  
フジヤ



殴るんなら俺を  
ボコボコに  
して下さい!!

フジヤ…  
いつもスケベの事で  
頭がいっぱいで  
チャランポランで

僕のこといっつも  
からかってばっか  
いたくせに…



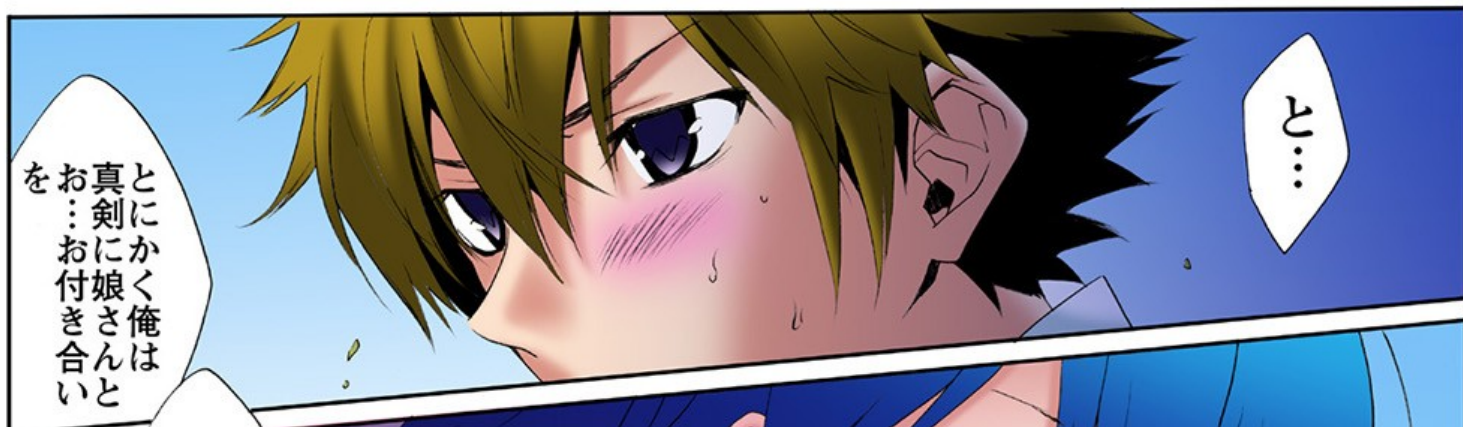
俺は別に  
どうだって  
いいけど…  
いちこには

いちこには  
例え父親だって  
手を出させません



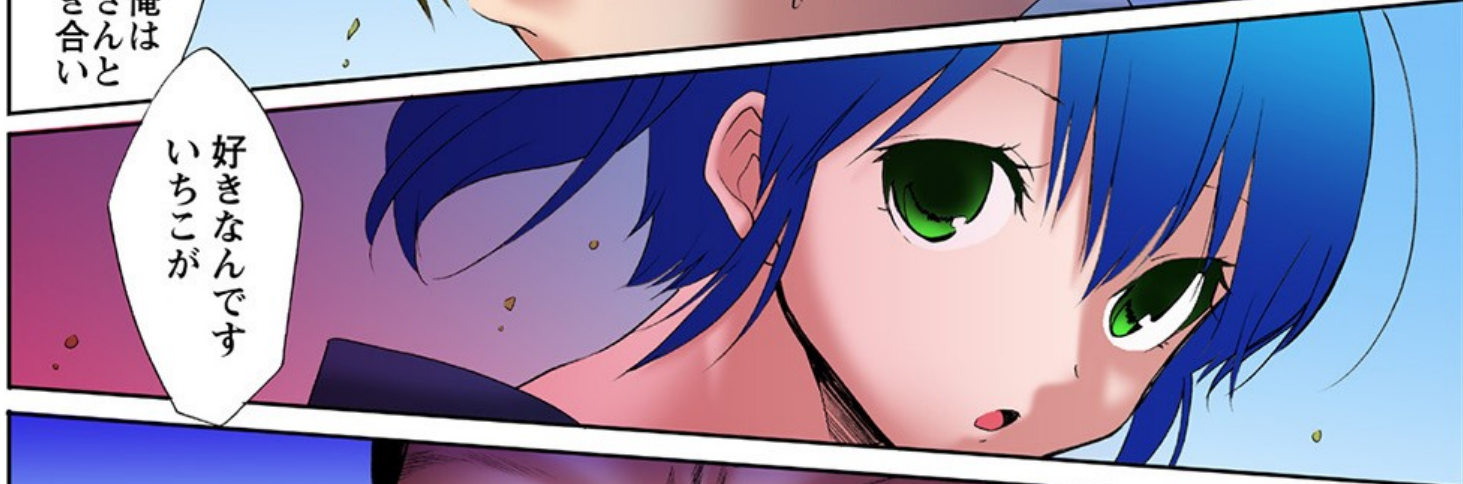
どうしちゃったの!!  
かっこいいよ  
フジヤ!!

うるせー!!  
スケベとか関係  
ねエから!!!

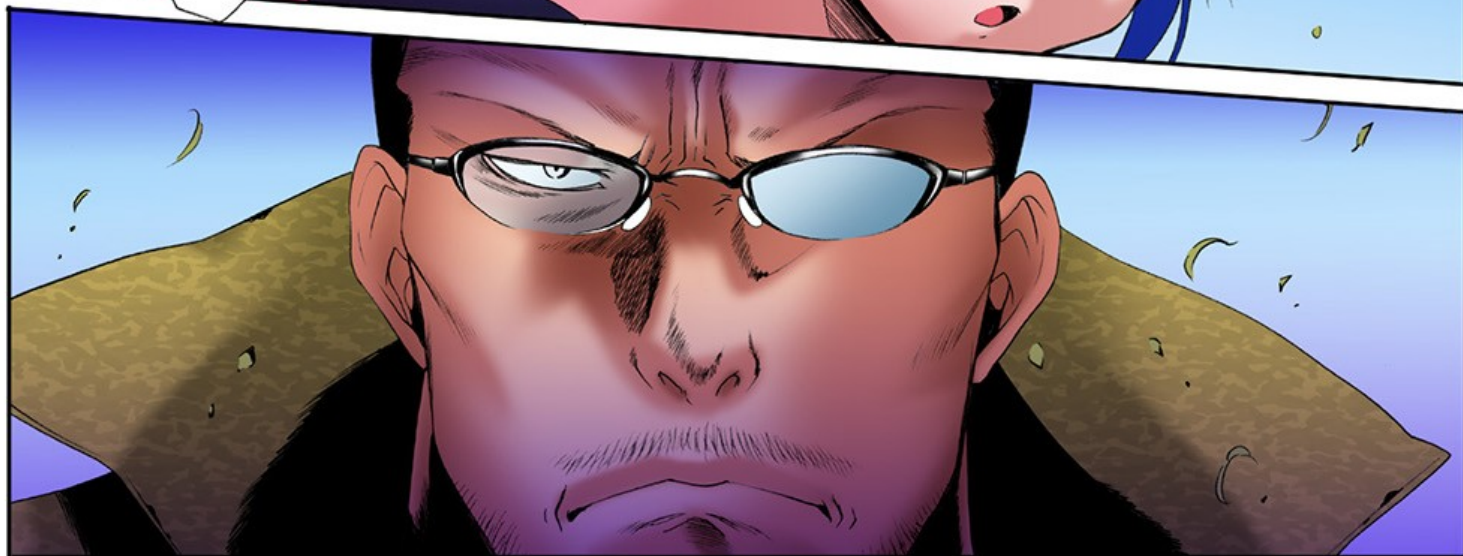


と...

とにかく俺は  
真剣に娘さんと  
お...お付き合  
いを



好きなんです  
いちごが





俺の目の前で  
娘を抱いてみる



ほう：  
では本当に娘に  
ふさわしいかどうか

確かめ  
なくてはな



やだよ!!  
絶対やだよ!!  
馬鹿じゃないの?  
ハゲジジイ!!



こんな事くらいで  
おじけづくようでは  
娘をやれんな

ええー!!!



コラ!!  
パパに  
向かって  
なんだ  
バカハゲ  
エロガツ  
パとは!!

きやり!?

かほ

いつまでたっても  
ちつとも女らしく  
ならないで  
そんなだから乳が  
出てこないんだぞ

やあ...  
パパア...



この娘の小っぱいを  
大きくできるくらい  
の男でなければ交際  
しての意味もない

恥ずかしいよオ...

貴様も日本  
男児なら  
やってみせろ!!



こ：こんな  
状況で：  
しかも後ろには  
野獣のような  
生き物：

でも：でも  
ここでやらなきゃ  
男がすたる

—あ！

本フや  
気ジだ  
!?ヤ!!

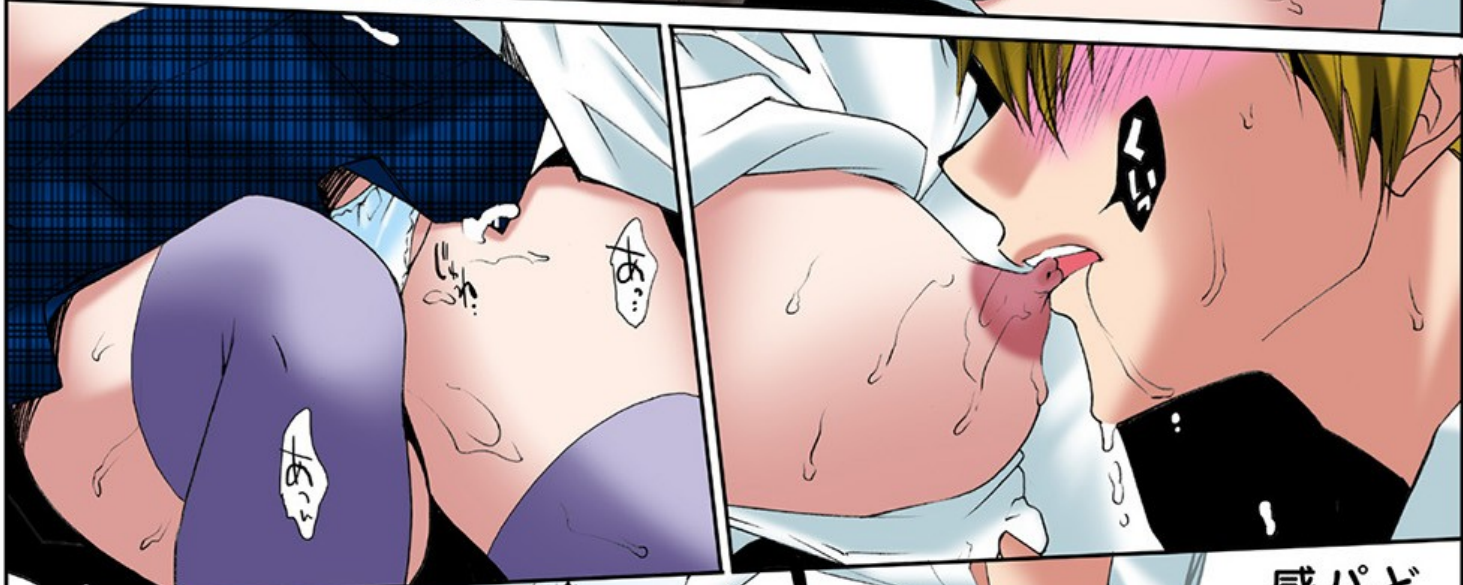
アハハ

アハハ

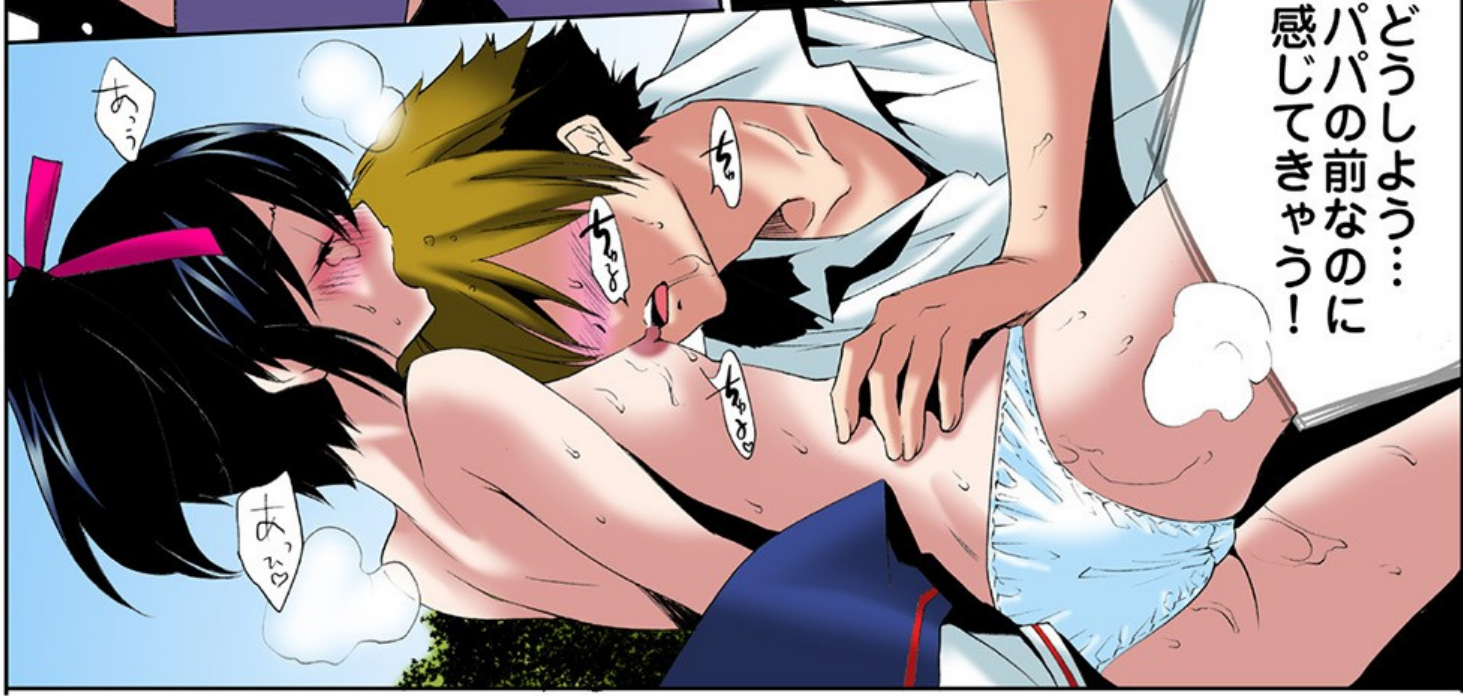


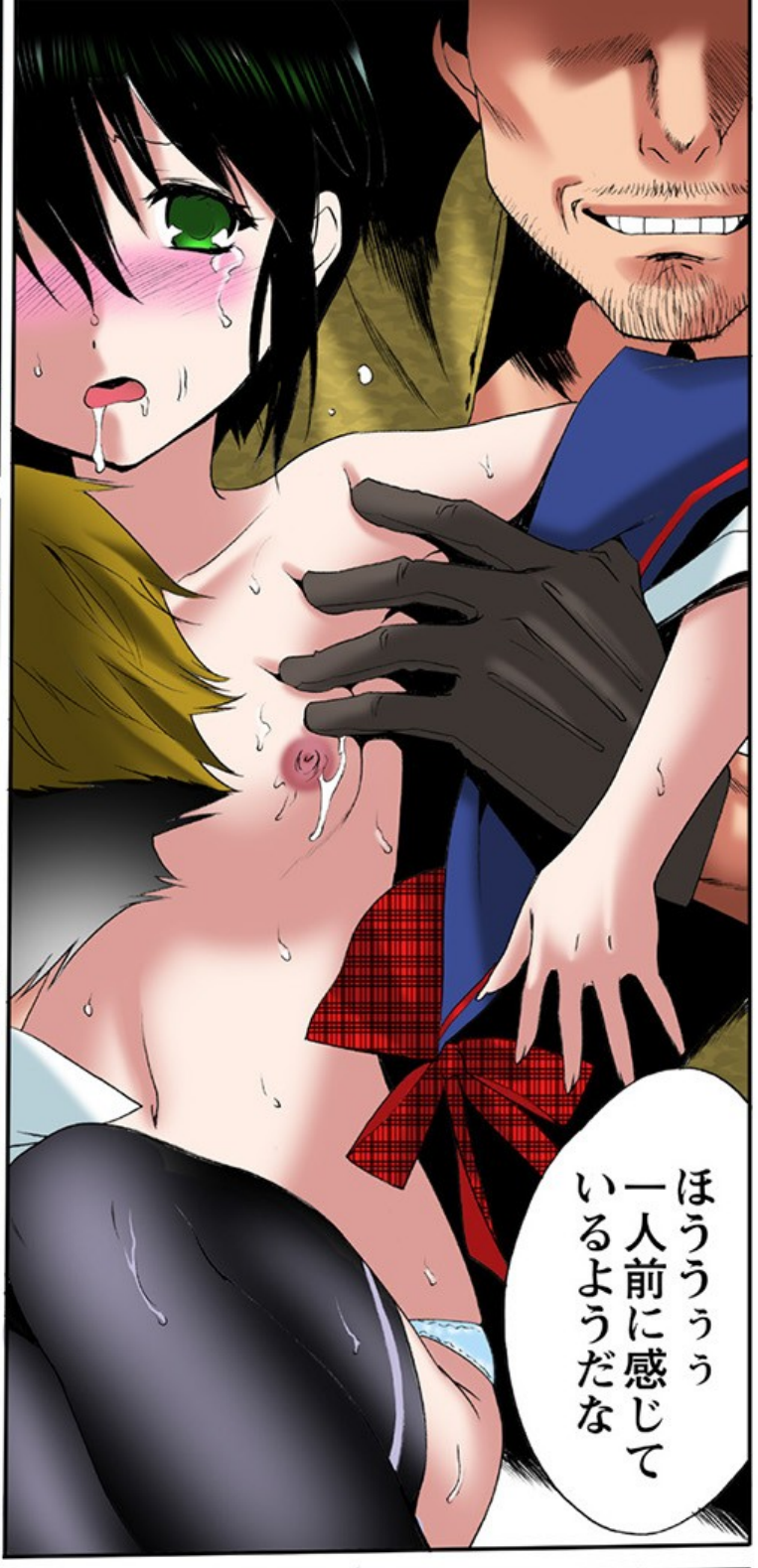
しよ…  
しようがないだろ…  
俺の事認めて  
欲しいし…

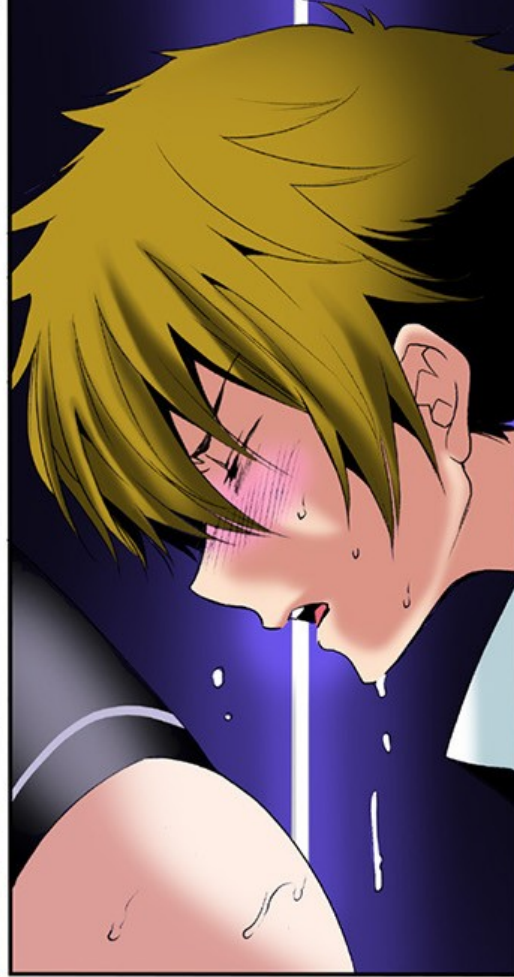
パパの前なんて  
絶対やだあ



どうしよう…  
パパの前なのに  
感じてきやう!





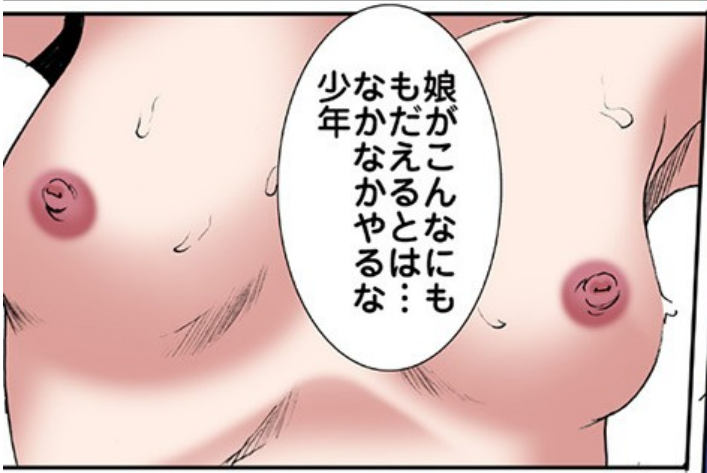


いちこの中  
いつもよりも  
ビクンビクン動いてて  
やばいよ…

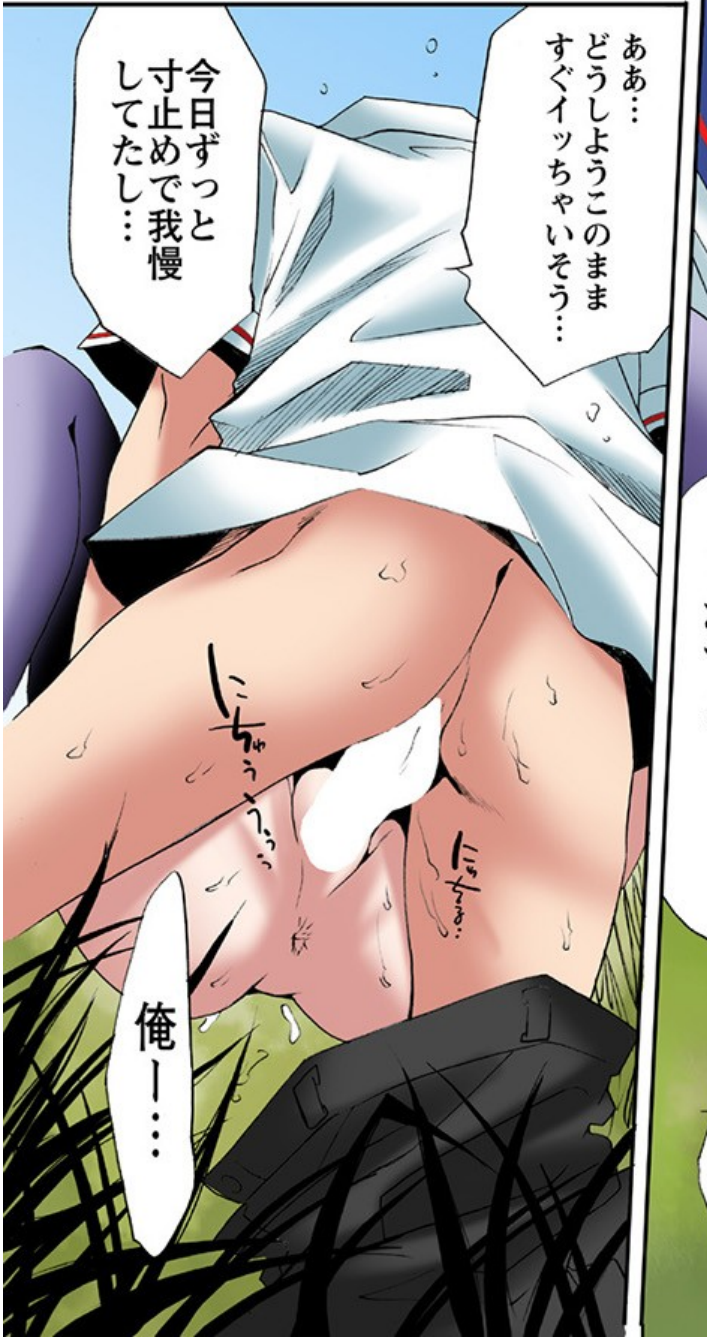


ち○こが吸引  
されてる…!

.....



娘がこんなにも  
もだえるとは…  
なかなかやるな  
少年



ああ…  
どうしようこのまま  
すぐイッちゃいそう…

今日ずっと  
寸止めで我慢  
してたし…

俺…





いちこ！俺はいつも  
確かにエロイ事で頭が  
いっぱい！で貧乳なお前には  
悪いけどパイズリが  
夢だ！

でも

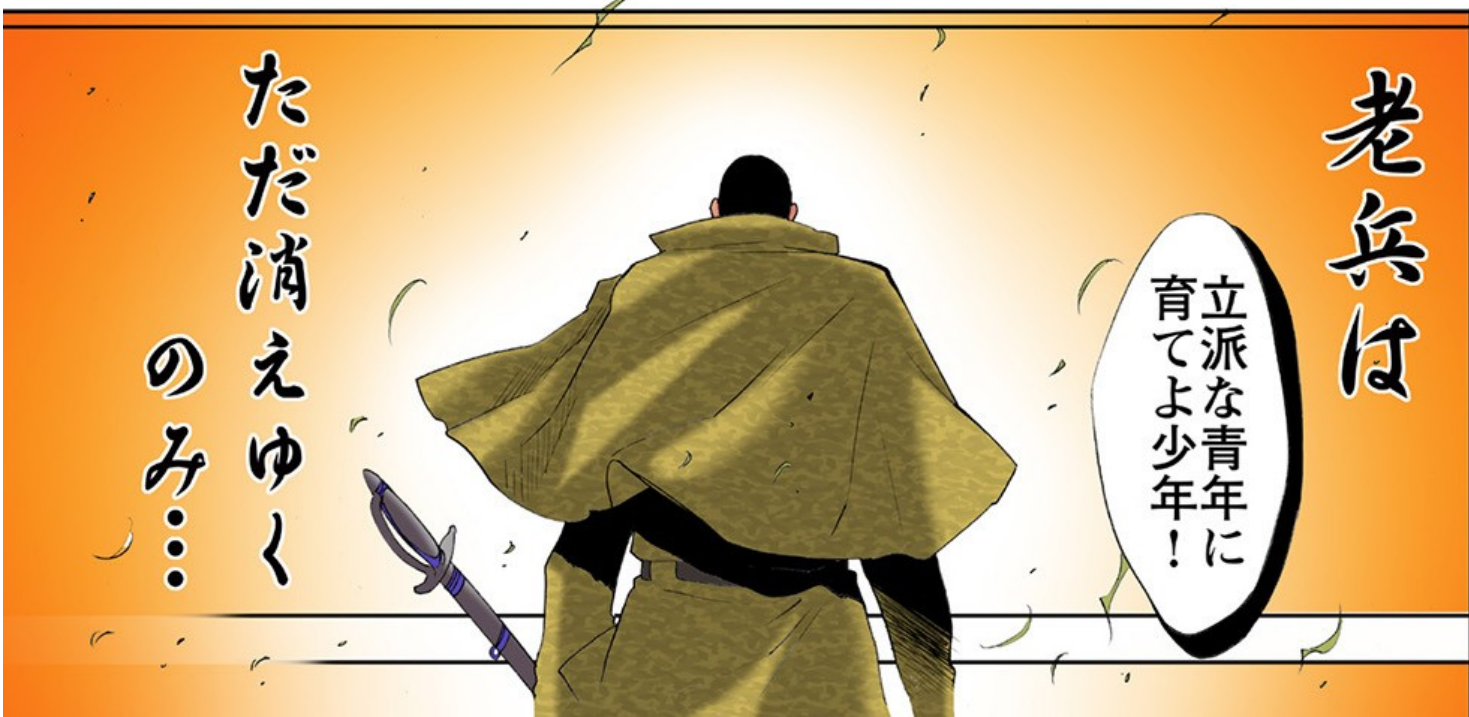
いちこの事  
に好き  
だから



だから  
お父さん

あれ：  
お父さん？

パパ？



老兵は

立派な青年に  
育てよ少年！

ただ消えゆく  
のみ…



よオ!!  
ご兩人!!!

今日も青春  
してるかい!?



いちこ〜  
今日の帰りだけどサ  
新しいクレープ屋の

ん?  
なになに?

どうやら俺は  
あの父親に  
認めてもらえた  
らしい…  
ただ

彼女の小っぱいも  
いっこうに膨らむ  
気配を見せないが

あれから



ただ前よりも  
状況は更に悪化  
したような…

やだ〜  
クレープってうちの  
秋食♡♡♡♡♡

おお〜♡  
この甘い食い物  
うまいなああ

彼女とのデートに  
毎回毎回ついてくる  
この迷惑行為  
なんとかかしてくれ〜



体験初体心な今



何してたかは  
大体想像つく  
けどね!

これには  
ワケがある  
んだって



ヒカル……っ  
これは……っ

友樹っ  
その娘と  
何してたのッ!?



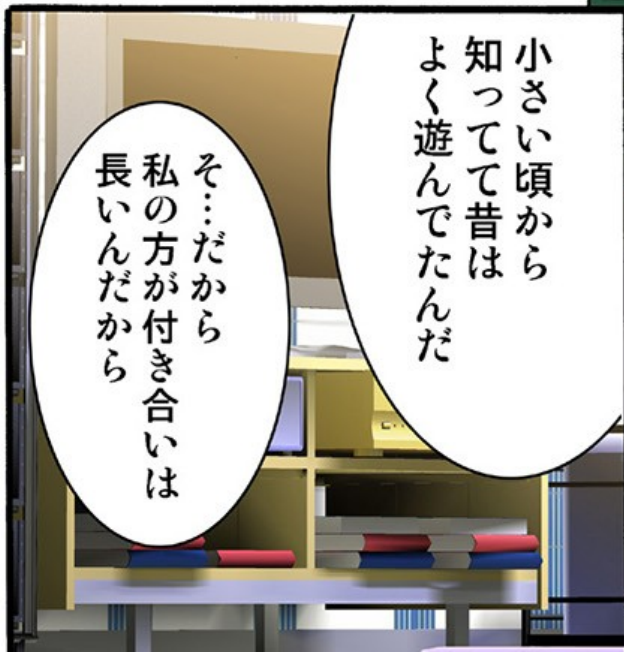
この様子を見れば  
誰だってすぐ  
わかるでしょ?

友樹はあなた  
なんかじゃなくて  
私の方を  
選んだって事!



この娘は密花ちゃんって  
いって近所の子だよ

その娘と友樹は一体  
どういう関係なのよ!  
今まで見た事もない  
んだけど!



小さい頃から  
知ってて昔は  
よく遊んでたんだ

そ……だから  
私の方が付き合いは  
長いんだから



ちよつ……  
何なのオ!



もしかして自信が  
揺らいじやった？

あぁ！



子供の  
頃の  
付き合いなんて  
関係ないでしょ



何そんなに  
動揺してんの？

そんな  
怒るなって  
ヒカル…なっ



あつそ！

あんなんかに  
負けるなんて  
思っていないから！



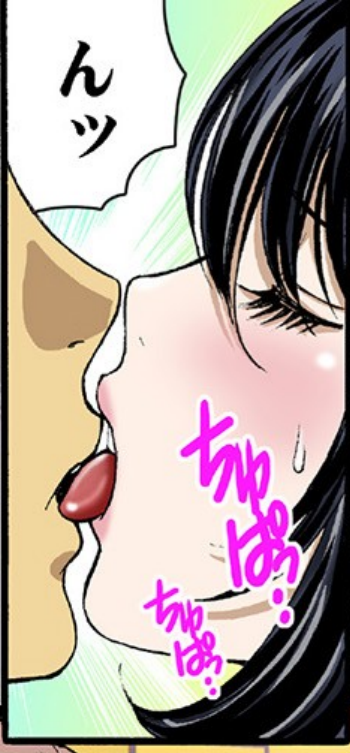
あー  
マジちよー  
ムカツクウツ

ふふっ…

じゃあ友樹に  
決めてもらおうよ!  
ね...いいでしょ?



えっ...!?  
どうやって!?



んッ

どっちとHすると  
気持ちがいいかで  
すぐわかるでしょ?



ええっ...!?  
そんな  
でエっ!?

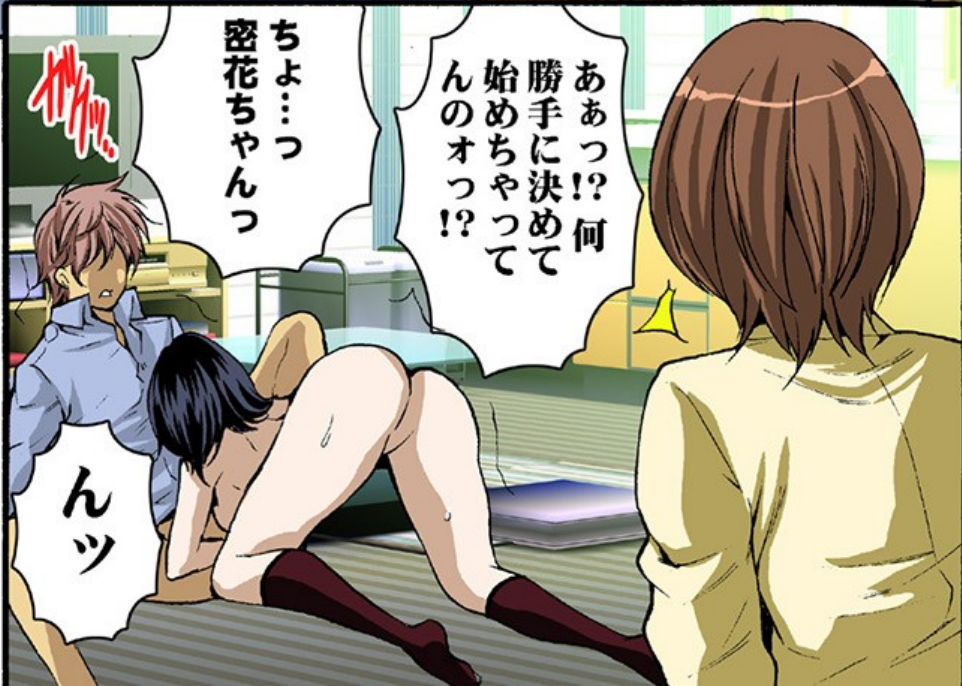
もう答えは...  
出てるんじゃない?  
こんなになってるし



うあッ

ああっ!? 何  
勝手に決めて  
始めちゃって  
んのオっ!?

ちよ...っ  
密花ちゃんっ



んッ

わ：私の方が絶対  
気持ちいいんだからっ

あんな娘に  
負けてらんない  
もん！

どオ？  
私の方が気持ち  
いいよね？

うあッ…あッ…  
2人ともちよつと  
おかしいぞっ!?

んッ  
はあッ

んッ

んッ

んッ

友樹はここが  
気持ちいい  
んだよね  
んッ…

ちゅっ

ちゅっ

私だって  
気持ちいい場所  
わかるもんっ…  
ここでしょ



ここだよねっ  
友樹イツ…

ガクッ  
ガクッ



どっちがしてるのか  
わかんないってば…

じゃあ2人で  
違う事すれば  
わかるわよね

あ！それ  
名案！！

うわあ勝手に  
2人で決めて  
るしィ…っ



んツ…ヒカルツ  
もうこんな  
熱く…

だってエツ…  
友樹の…欲しくて  
たまらないんだもん  
んあツ…



ガクッ  
ガクッ

はあっ…あツ  
いつもより感じるの  
何でエツ…



ねエツ…私の方が  
気持ちいいよね…っ  
んんツ…

うあツ



ガクッ  
ガクッ



うあッ…あッ  
すごいイイッ…



んッあッ

あッ

…何よもオっ  
見せつけてくれる  
じゃない!

ちゅっ



私の方がイイに  
決まってるん  
だから

うあッ

ああッ…  
友樹のが中で  
大きくなった…  
もオっ!!



んくッ

友樹の事を  
考えると  
こんなにいっぱい  
濡れちゃうん  
だからッ



密花ちゃんのも  
こんなに熱く  
なってるッ

私の方が  
イイでしょ  
ねエツ…あッ

私の方が  
イイわ  
よね！

ああッ

あッ  
あッ  
あッ

あッ  
あッ  
あッ

あッ  
あッ  
あッ

んあッ

とか言って  
私のク○すごい  
激しく舐めてる  
じゃない…  
友樹ッ!!

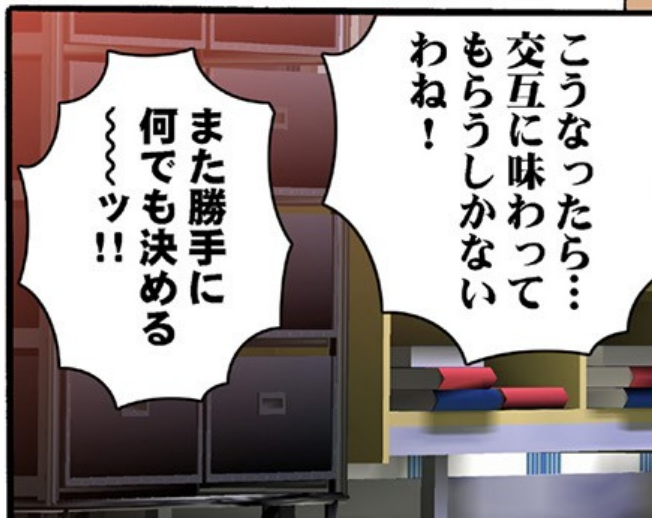
私のなんて  
奥まで激しく  
突き上げてる  
もんねッ!!

ヒカルが  
腰を動かして  
るじゃん

はあんッ

こうなったら…  
交互に味わって  
もらうしかない  
わね！

また勝手に  
何でも決める  
ツ!!





うあッ…あッ…  
さつきより  
熱くて  
気持ちいいッ

あッ  
あッ



ああんっ  
早く試してみて  
よオっ…

あッ

交互って…好き酒  
とかじゃないん  
だから…



はあ…っあッ…  
やっぱり  
私の中は…  
気持ちいい  
でしょ？んッ

あッ  
あッ

あッ

はあんッ  
次は…私に  
入れてよ  
オっ…



あッ

あッ  
あッ

はあんッ  
もつと  
してエッ



ひあッ

うあッ…あッ  
ヒカルの中  
すごい締めつけて  
くるウッ

どっちも  
すごい気持ち  
いいっ

あっ

はあんッ

ああっ…  
気持ち良すぎて  
またワケわかんなく  
なってるよオッ…

あはあッ

はあんッ  
イイツ…

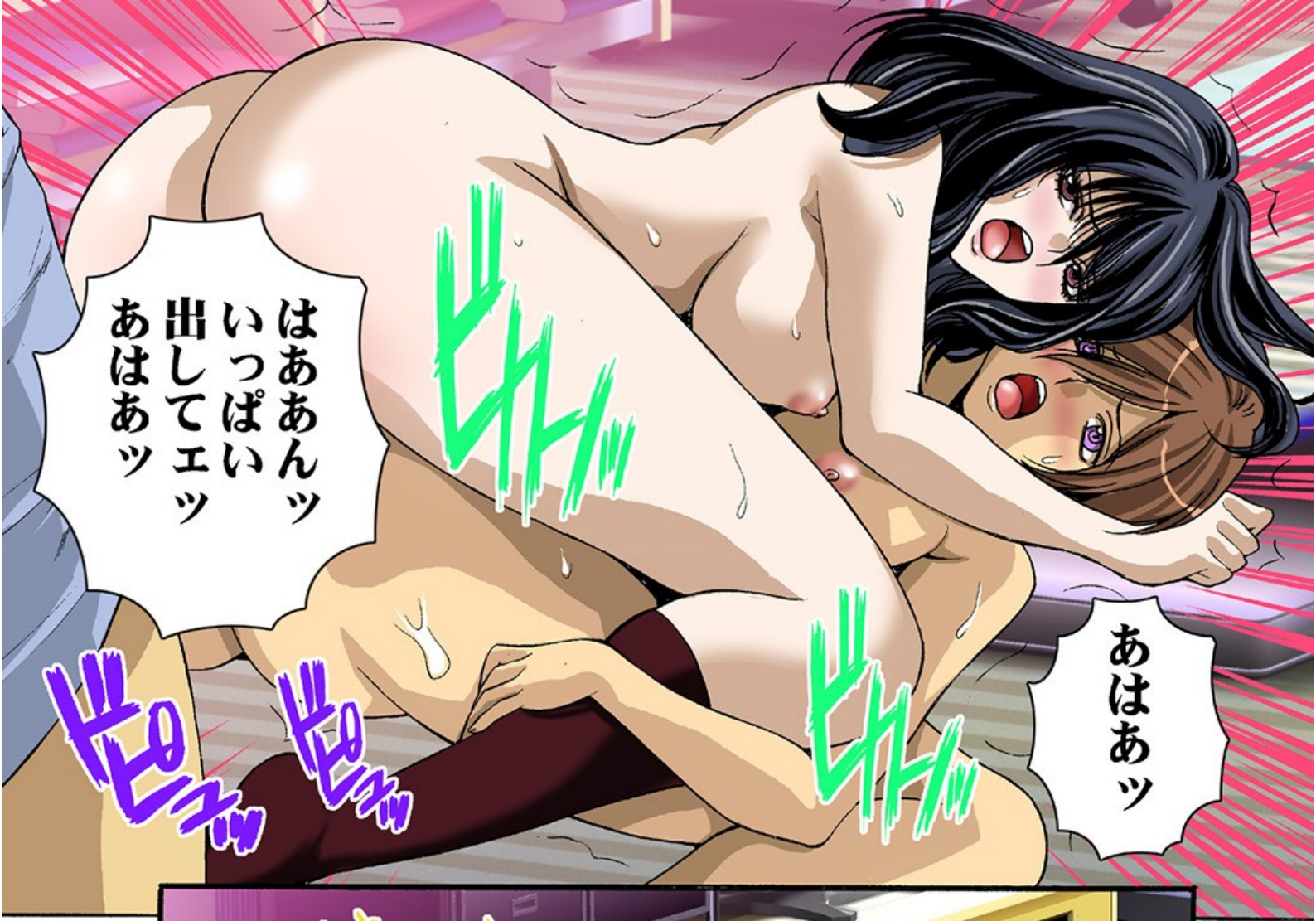
友樹のビクビク  
脈打ってて…っ  
気持ち  
良すぎるウツ  
ああッ

私の中に…ッ  
出してエツ

気持ち  
良かった方の中に  
出してエツ  
あッ…

はあんッ

オ…  
オレもオ  
イキそうッ



はああんッ  
いっぱい  
出してエッ  
あはあッ

あはあッ



はぁん? はぁん?



じゃあ今度は  
ちゃんと中に出して

早くもう一回  
しよーよー!



ごめん…結局  
外に出し  
ちゃった…

もオッつ

もオ2人とも  
オレを解放  
してくれエツ

あつ...!?

ひーっ

…何だあの男  
チャライ奴だな!

最近ヘンなの  
多いよねエツ

最近あんなの  
ばっかで困った  
もんだ!

あ:男子から  
こんなの預かったよ!  
ラブレターとか?

今時そんなの  
あんのオ?

何だコレ:  
果たし状!?

尾山泰永



初体験  
イイ女  
心

第50話



うったら…おらあ  
ンのかんめエーっ  
つたらあーっ

上等だーらあっ  
めエっ…そたらあっ

ンぞ…!  
オラあっ!



こんだけで  
あたしとやろう  
つての？

ああ？



あーっ  
何言つてつか全然  
わかんないしっ

本当にもオっ  
あんたら  
ウザすぎっ

らあっ!?

キッ



また伝説  
作っちゃったね  
明良強すぎイ♡

お礼参りはいつでも  
受けつけてるから♡  
じゃ行こっか風音!



はあーっ…  
またつまんないもの  
蹴っちゃったし…



2人が来るのを  
ずっと待ってたん  
ですよ

2人じゃなくて  
明良をでしょ?



あ!



明良先輩っ  
待って下さい  
よオ!

ん…なんだ  
ヒロミじゃん!



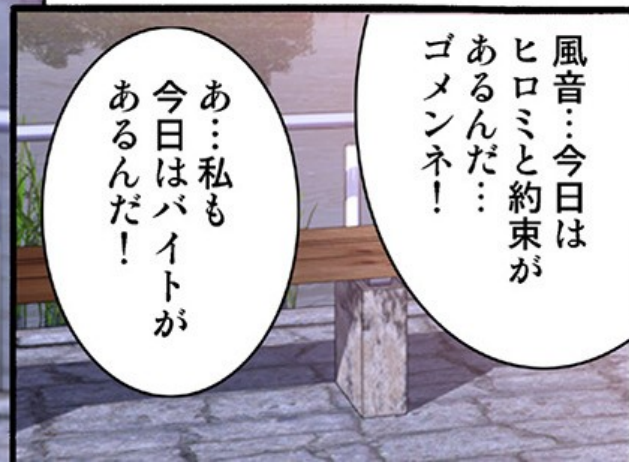
じゃあこの埋め合わせは  
今度するから!

うん…  
じゃあね  
明良!



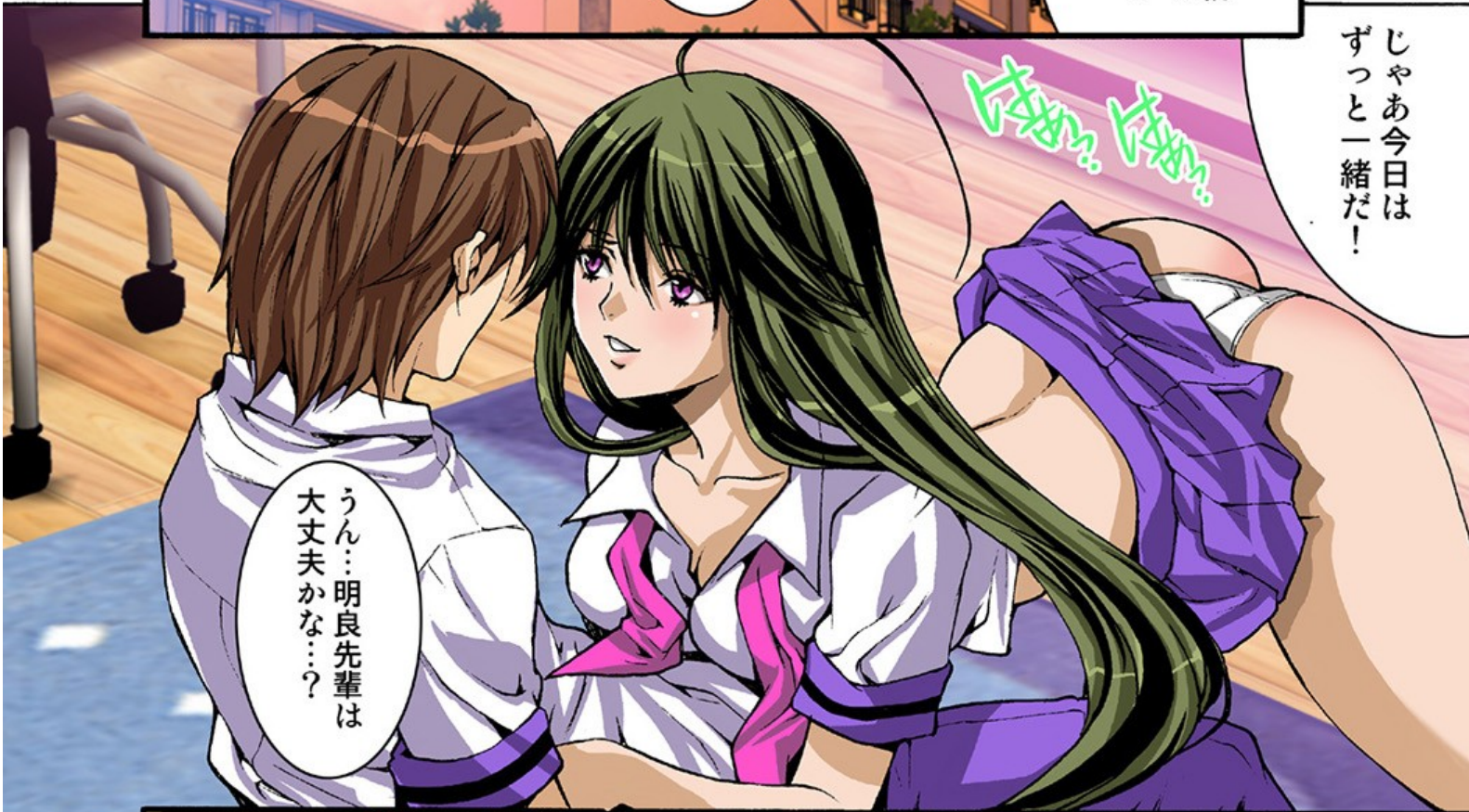
明良先輩 今日  
ウチに来る約束  
じゃないですか!

ゴメン!  
ちよつと邪魔が  
入っちゃってさ!



風音…今日は  
ヒロミと約束が  
あるんだ…  
ゴメンネ!

あ…私も  
今日はバイトが  
あるんだ!





明良先輩いつも  
無茶ばかりしてる  
から心配だよ...



今日は長い夜に  
なるわよ♡

ね...今日は  
大丈夫だったの？



明良先輩は昔から  
僕を守ってくれてるから  
強いのは知ってるけどさ...



心配してくれてありがと!!  
でも全然問題ないって!



わかってんじゃん!  
じゃあ恩人の  
言う事はちゃんと  
聞かないとね♡

あつ...また  
自分が攻めに  
なるのオ!?

だめだよッ  
そこはっ…

ふふ  
乳首が弱いのは  
知ってたんだから

ヒロミをいっぱい  
気持ち良くして  
あげるから!

んッ

ちゅっ!!

ちゅっ!!

んっ?

うあ…あッ  
その舐め方…  
すごい  
やらしいっ

んっ

乳首が  
硬くなって  
くると…  
私も興奮  
しちゃう♡

んッ…  
んくッ

今日の明良先輩…っ  
いつもより  
激しいよッ…  
うあ…ッ…ああッ

だって可愛い声  
出すんだもん♡

んッ…  
んあッ

あッ…もオ  
ズボン下ろす  
のオっ

ふふ♡

んっ!!



子供の頃に比べると  
かなり大きくなった  
わよねエツ

ねっ…一緒に  
気持ち良くなるよ♡  
私のも  
舐めてへエツ

んツ

うあッ  
ああッ



んあッ



んツ  
んあッ

明良先輩の  
すごく濡れて…  
パンツが  
透けてるッ

はあんツ…早く  
口でしてよオツ…



んツ

んくッ  
んツ

はああんツ  
そこツ…すごく  
気持ちいい  
のオツ

あッ



んッ  
はあッ

んあッ…すごい  
奥からいっぱい  
溢れてくるッ

だつてエッ  
すぐくイイ  
んだもんッ

あッあッ

あッあッ



もオ…ヒロミの  
欲しくて…  
仕方ないのオッ

んッ

うあッ…熱くて  
先がとろけそう  
んッ…



はああんッ…  
私の中に  
入ってくるウ

あッあッ

ああッ…  
先輩の締めつけて  
くるよオッ

あんッ…中でビクビク  
してるのオッ…♡  
あはああッ…

はあんッ

あッあッ

あッ

あッあッ



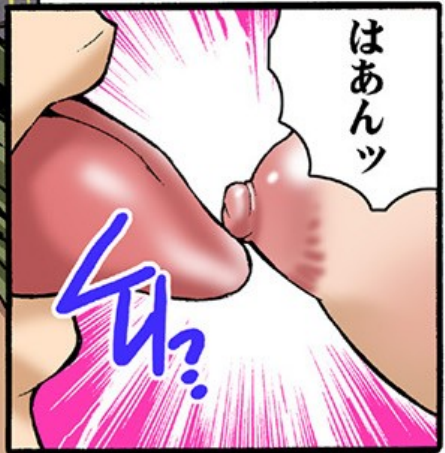
ああんツもつと  
下からいっぱい  
突き上げてエツ

その腰使いツ  
いつもより  
激しくて  
ヤバイよオツ



んツ

うあツ…  
奥で絡み  
つくウツ



はあんツ

んツ



だつてエツ  
ヒロミのが  
欲しくて…  
腰が…勝手に  
動いちやう  
んだもんツ

あツ  
イイツ

うあツ…

んツ

んツ

あんツ

こんなに  
激しいと僕：  
イツちやいそオツ

だめエツ今  
イツたら絶対  
許さない  
からあつ

で…でもオツ  
うあツ…あツ…

私も…もうすぐ  
イキそう  
なのオツ  
あはあツ

気丈な先輩が…  
僕の前だと…  
こんなに可愛い声  
出すなんて…

イク時は一緒が  
イイのオツ…

んツ  
んくツ

あツ…あツ  
も…もオツ



うああッ  
もオ  
イクウツ

はああんッ  
私も  
イツちやううッ



生意気言っちゃって!  
ハンパだったら許さない  
から♡

もちろん!



先輩:

はあーっ  
一緒にイケて  
よかった♡



今度は  
僕が攻めです  
からね!

いらっしやいませニヤ  
ご主人様♡

ご注文は何に  
するかニヤ？

.....

決めらんニヤいかニヤ？

今日のオススメは  
またたびセット  
ですニヤ♡

ボクの  
オススメは  
コレなんだ  
けど...

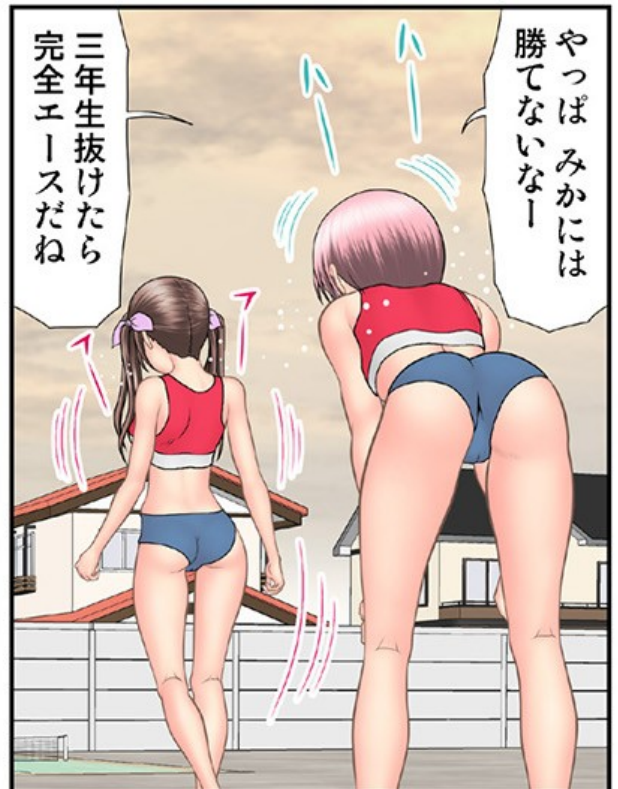
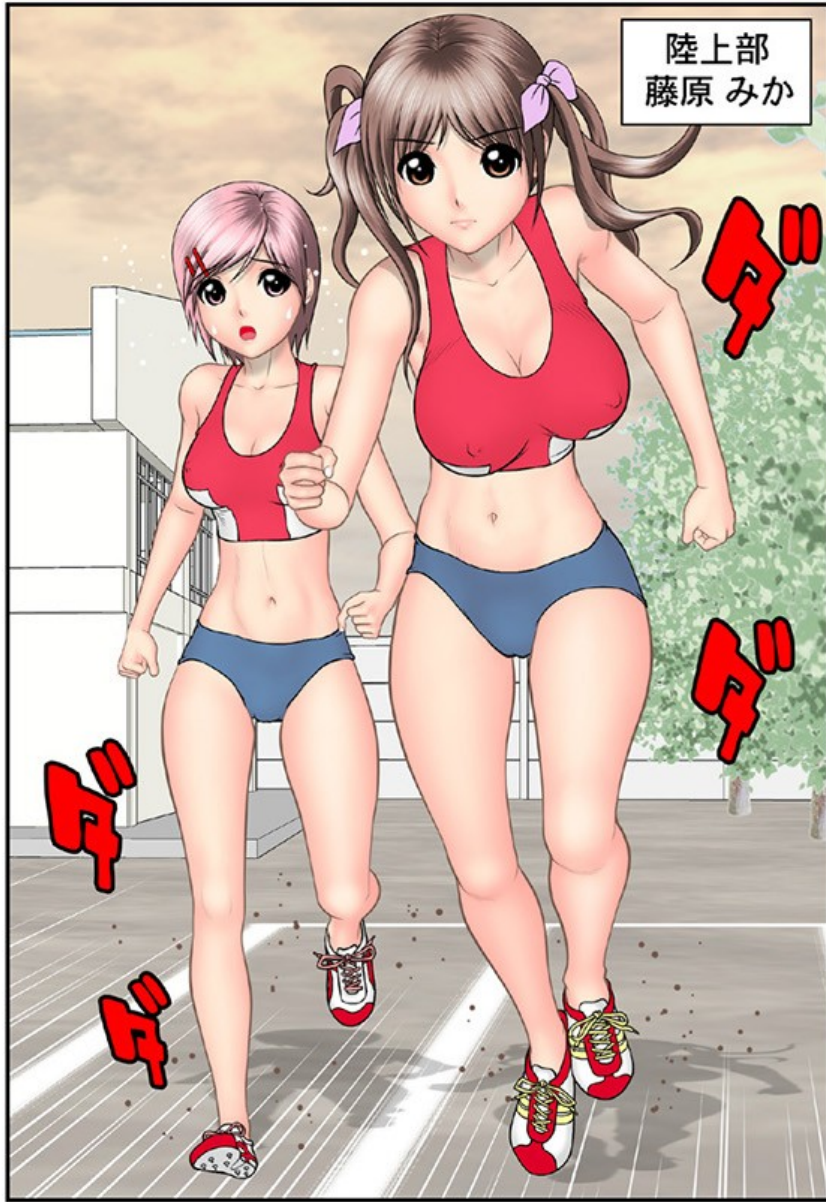
ええっ...これって  
もしかして私の!?

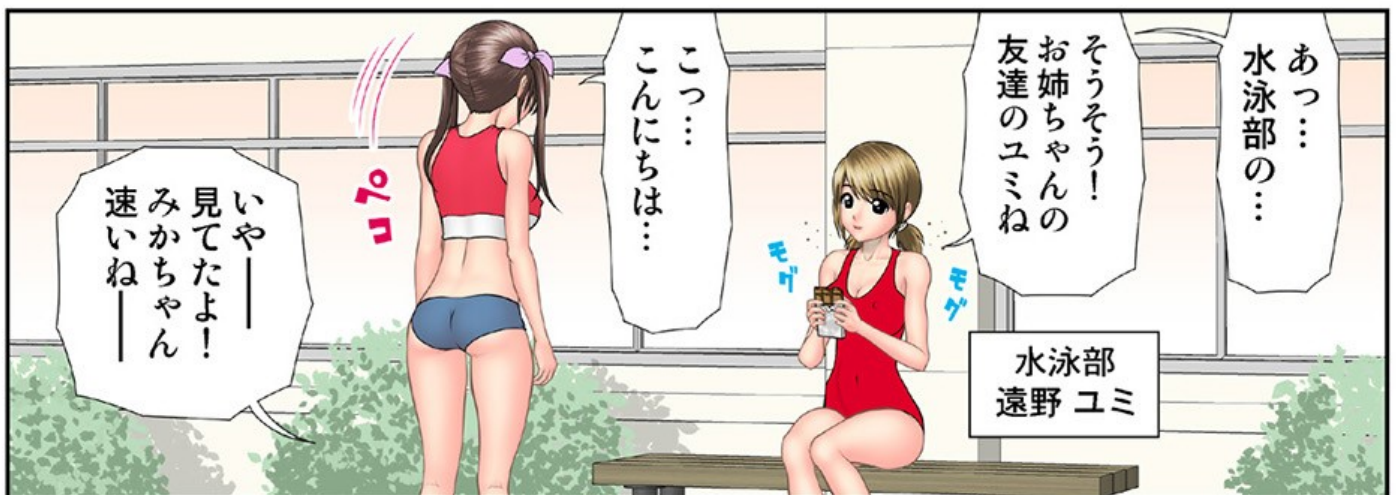
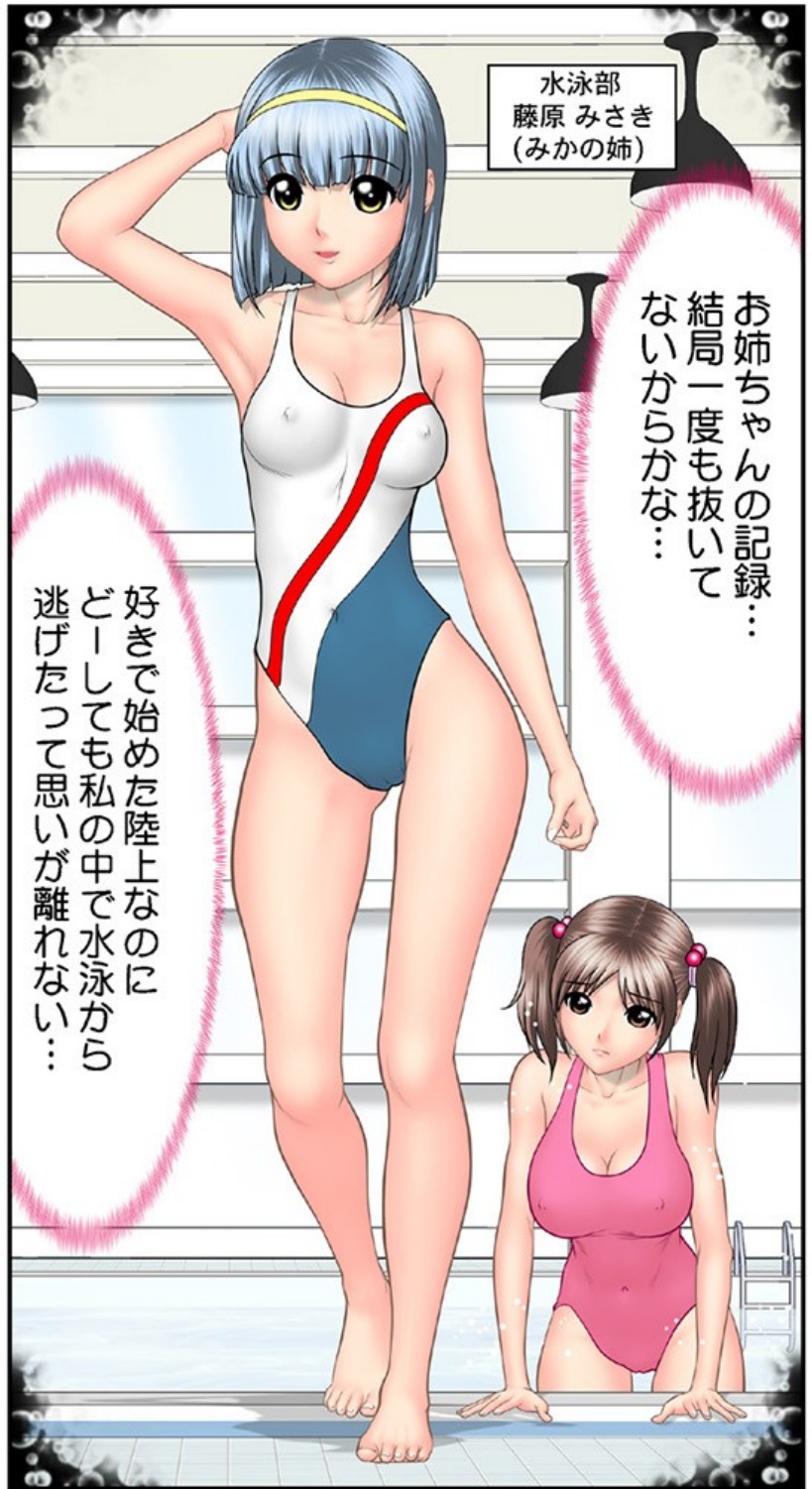
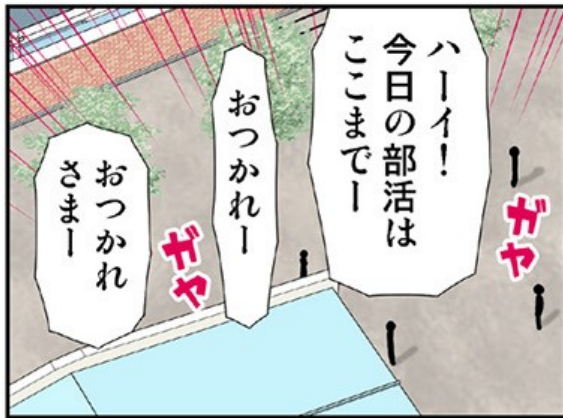
第41話

栗本重治

ゴ  
ム  
ー  
ン  
グ  
レ  
ス  
ト  
ア  
リ  
ン  
グ  
リ  
ン









お姉ちゃんが：  
自己新…



みさきもついこの前  
自己新出してねー  
ずーっと不調で  
悩んでたけど…

やっぱ姉妹そろって  
スゴいんだねー

パキ



ホラ一号館のB1に  
占い同好会って出来たでしょ

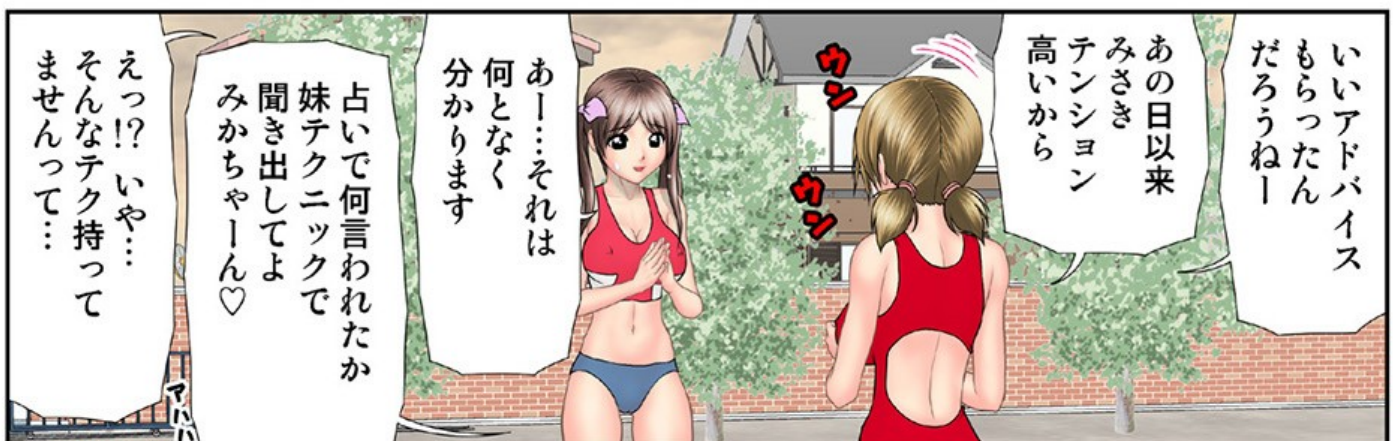
物置だった  
部屋

モグ

体育館B1に  
繋がってる通路の…

そー  
そー

あそこで占ってもらってから  
急に調子よくなったみたい



いいアドバイス  
もらったん  
だらうねー

あの日以来  
みさき  
テンション  
高いから

ウン  
ウン

あー…それは  
何となく  
分かります

占いで何言われたか  
妹テクニクで  
聞き出してよ  
みかちゃん♡

えっ!? いや…  
そんなテク持って  
ませんって…

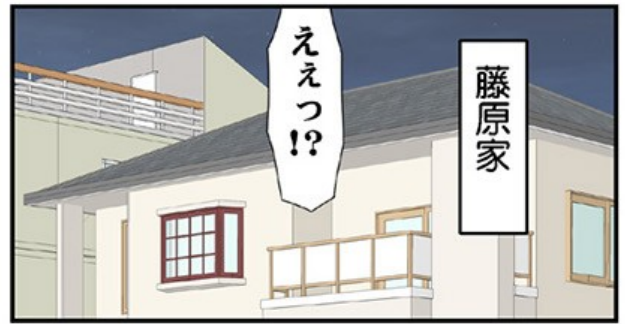
マハハ





あーうれしー！  
何度も思い出し  
ちやうよ…

『自分で選択した事が  
以前のものより向いて  
たって事かな』だって♡



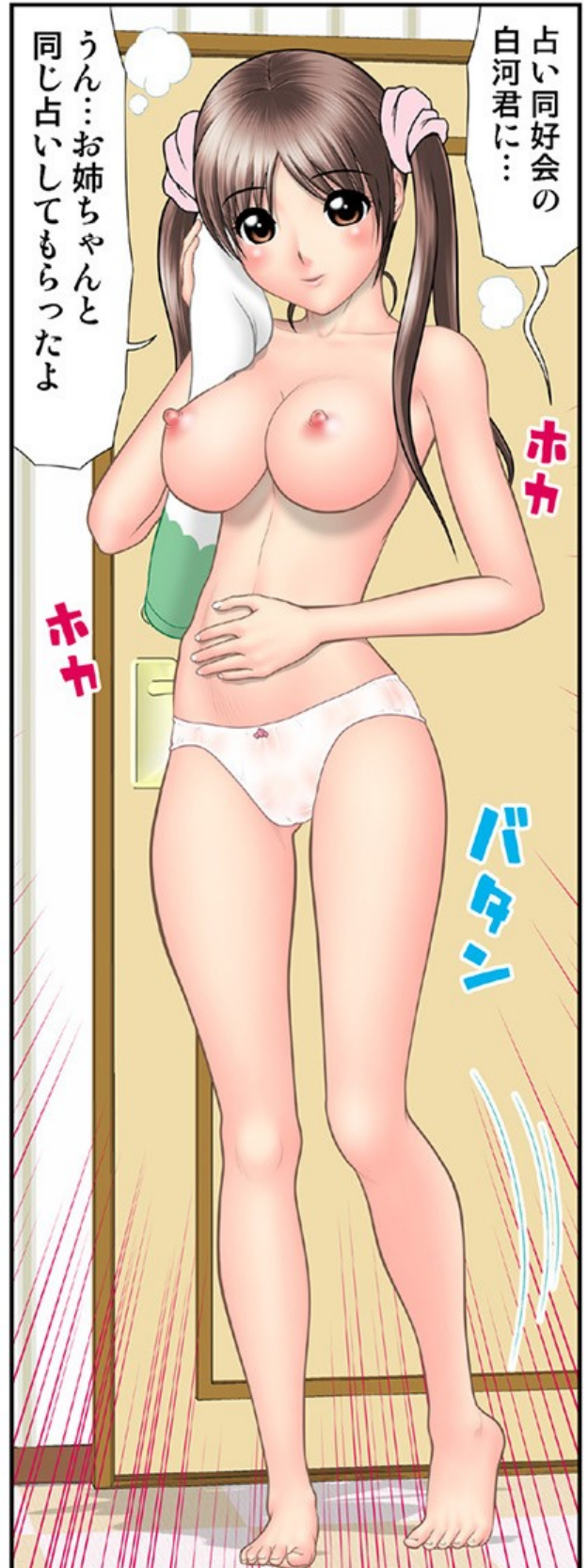
藤原家

ええっ!?



同じ占って…  
みかっ!?

みかもその…  
白河君と…その…  
…関係しちやったの？



占い同好会の  
白河君に…

うん…お姉ちゃんと  
同じ占いしてもらったよ

ホカ

ホカ

バタン

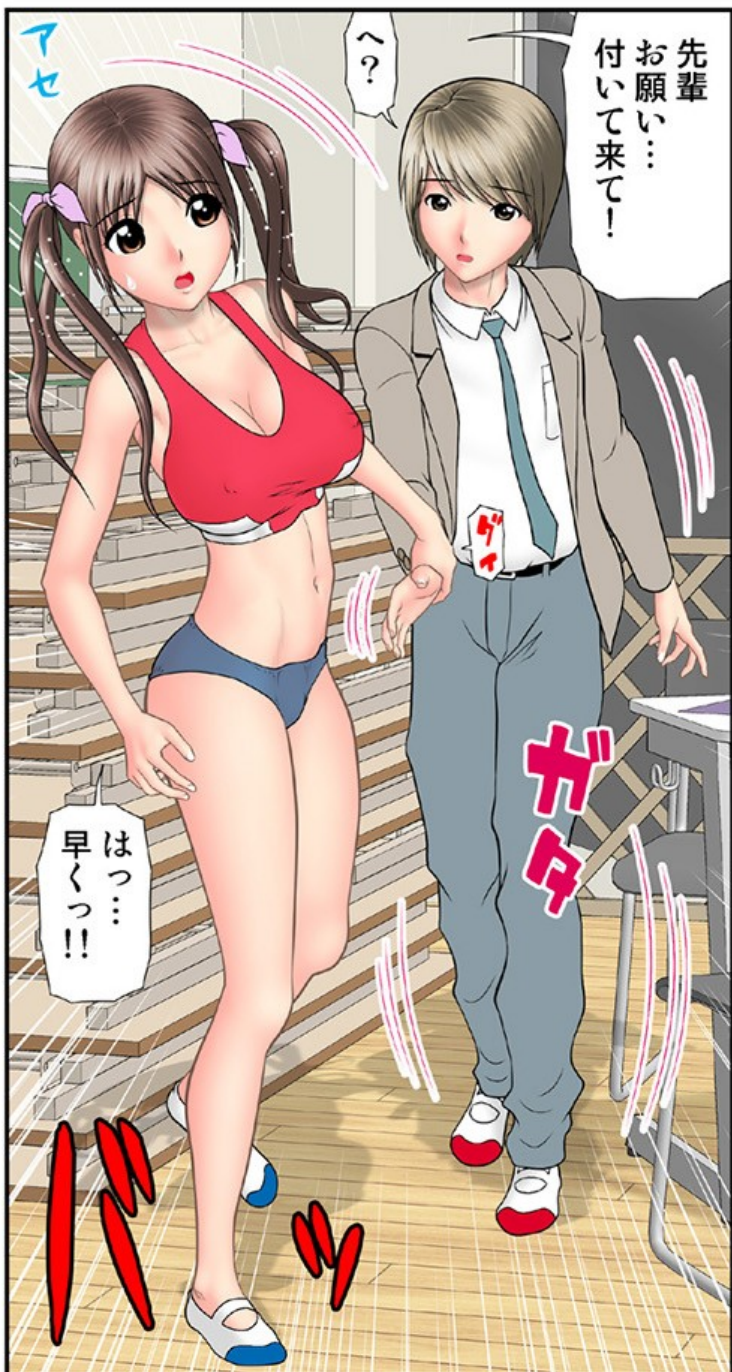
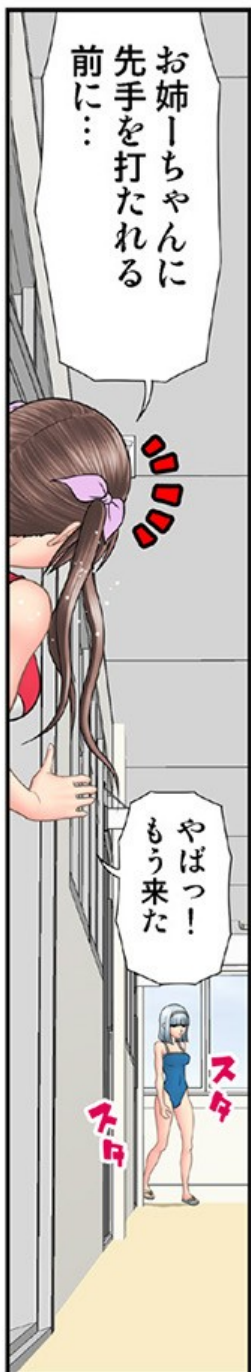


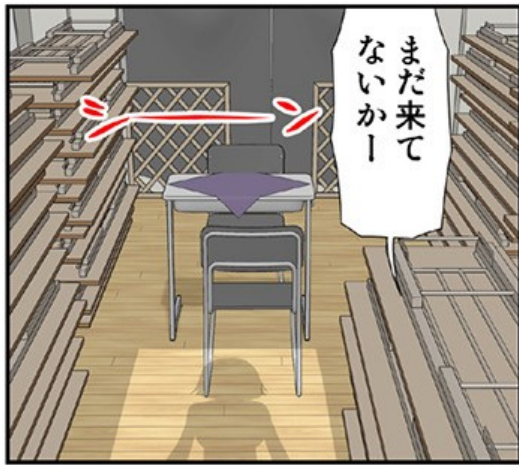
関係って?…  
そりゃ占いは  
したけど…

カアアアア

あっ…  
あれー

?  
何なの? お姉ちゃん…  
何を言ってるの?…





まだ来て  
ないかー



白河君  
いるー？

ガラ  
ガラ

ジュン



あつ…あの  
みかちゃん？

事情がよく  
分からないけど…  
服めくれている…

ムゲ  
ムゲ



失礼  
しましたー

ガラ  
ガラ

パタン

ドキ

ドキ



聞きましたよ  
先輩…

お姉ーちゃんとエッチな  
コトしたでしょ…

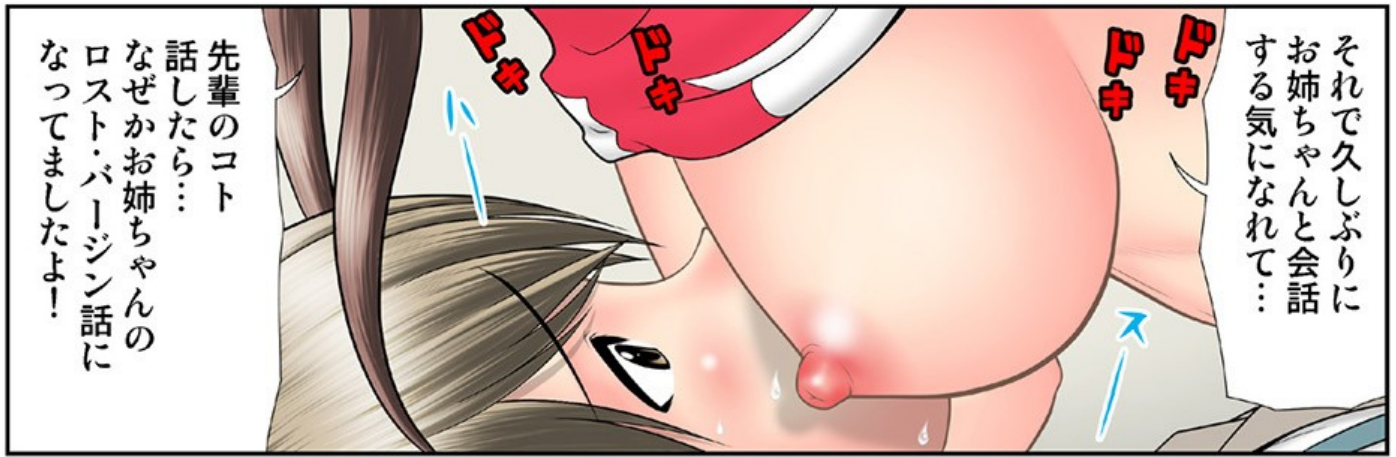
ムゲ  
ムゲ



私…水泳やめて  
陸上選んだ自分に  
どーしても逃げたんだって  
思いが消せなかったんだけど…

昨日の先輩の言葉で  
モヤモヤしてた気持ち  
が  
パーって…スッキリしたの

ハア  
ハア



それで久しぶりに  
お姉ちゃんと会話  
する気になれて…

先輩のコト  
話したら…  
なぜかお姉ちゃんの  
ロストバージン話に  
なっていましたよ！



下…  
脱いじゃった…

プルン



私…お姉ちゃんと  
差を付けられるの…  
すごく嫌なんです



みつ…  
みかちゃん

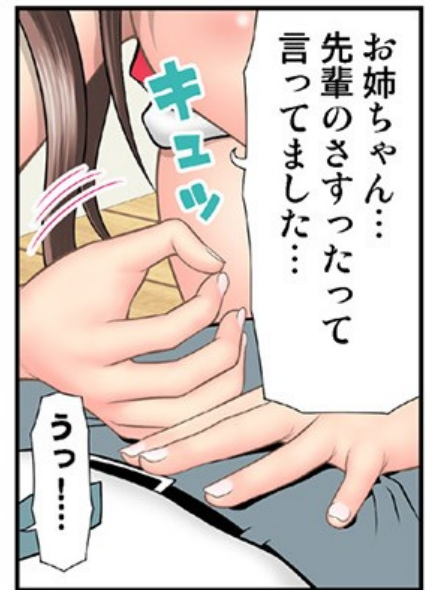
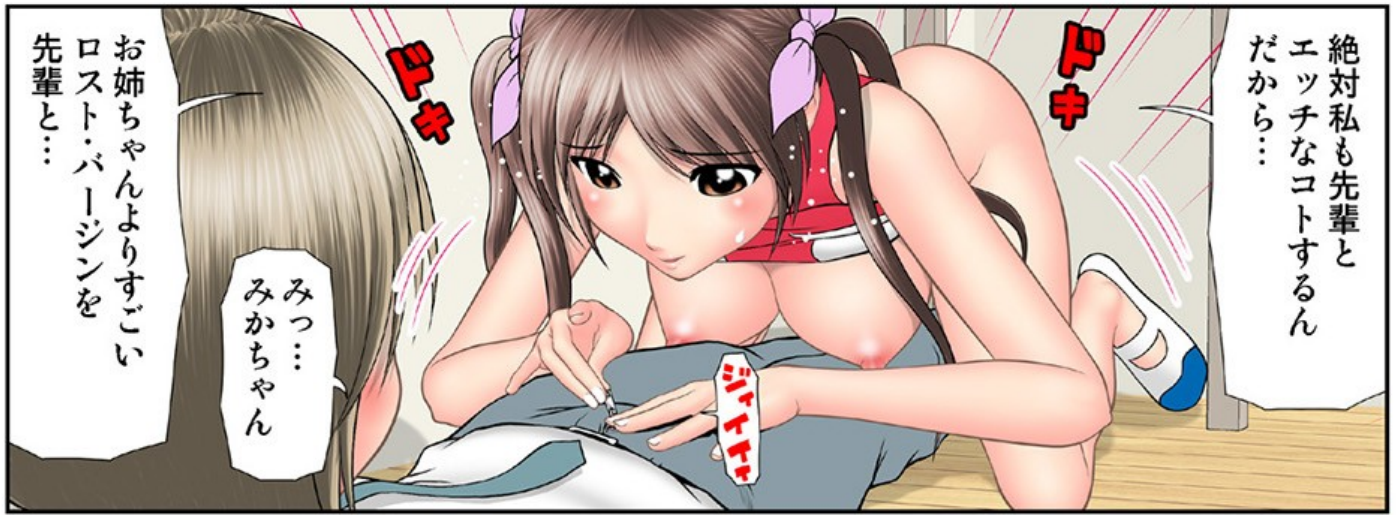
あっ♡

もご



お姉ちゃんは…  
私がどういふ行動に出るか  
分かってるから…

今朝はお姉ちゃんが  
忠告に来るより先に  
先輩に会う必要が  
あったの…





あの…やり方  
ググっただけなので  
変なトコあったら…



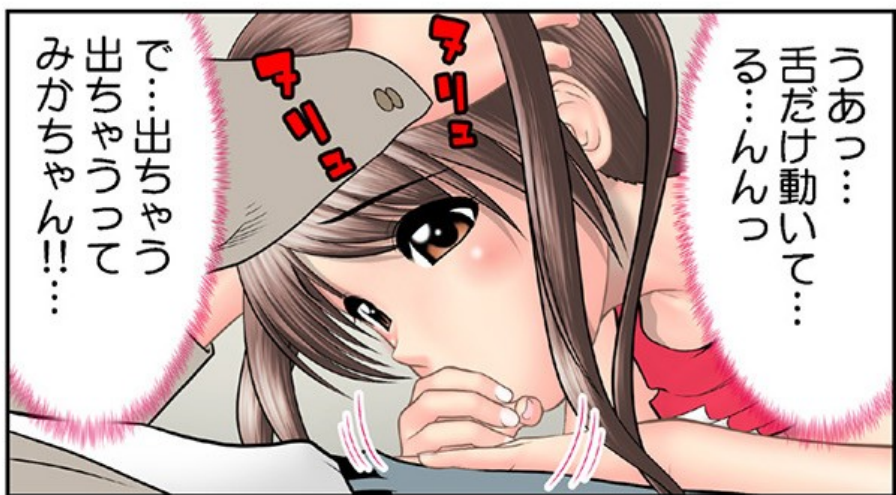
うっ…動いちゃ  
ダメだ…  
みかちゃん…



占い同好会  
副部長  
佐藤 景子

白河ア君!  
あれエ…

いない…



うあっ…  
舌だけ動いて…  
る…んんっ

で…出ちゃう  
出ちゃうって  
みかちゃん!!…



今日は  
もう教室  
行ってるの  
かな?











みかちゃんはそれで  
痛みとか大丈夫？

あの…私…  
人に気を  
遣われると…  
集中できなくなる  
タイプで…その

ブチユ

ブチユ



あつ

あつ

ふあつ

ああ



オレのペースで  
動いた方が  
いいわけね…  
それでもあまりに  
痛かったら言うてね



私…痛みには  
けっこう強いですよ



圧迫感はあるけど...  
痛くないっ

ああっ

あつ...

いっ...

先輩が  
突く度に...  
頭の中...真っ白で  
...あああ



先輩... 私...初めて...

なのに...あつ  
変なんですっ...  
これ...自分で  
いじっててイク時と...

うあ

ビク



あつ...

やっ...  
ダメ...

